Ⅳ　国際交流・協力

１　国際交流
（１）県民の国際理解の促進
①語学指導等を行う外国青年招致事業（JETﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ）　３９
②東アジア近隣諸国との国際交流　４１
③宮崎海外特派員　４３
④海外技術研修員・県費留学生ＯＢとのネットワーク構築・活用推進　４４
（２）姉妹・友好交流等
①県内の姉妹・友好都市提携の状況　４５
②県内学校・民間団体等の姉妹・友好提携状況　４８
（３）海外日系人・海外在住邦人との交流
①南米移住者等の母県訪問　５４
②県人会との交流　５５
③宮崎県人会世界大会　５５
④ブラジルからの研修生受入等　５６
⑤在外宮崎県人会設立状況　５７
（４）教育・文化交流
①海外への修学旅行等実施状況　５９
②小・中学校及び高校での海外からの交流等受入状況　５９
③帰国子女数　６０
（５）県内国際交流・協力団体一覧　６１

２　国際協力
（１）海外技術研修員受入事業　７０
（２）県費留学生受入事業　７３
（３）ＪＩＣＡとの連携事業（海外ボランティア派遣）　７５
（４）農業青年ブラジル国派遣研修事業　７５
（５）農業青年国際交流受入研修事業　７５

３　人材育成・活用
（１）在外教育施設教員派遣　７６
（２）マレーシア政府派遣留学生予備教育教員派遣　７６
（３）ＪＩＣＡ青年海外協力隊派遣　７６
（４）高校生グローバル・イノベーター育成支援事業　７７
（５）世界とつながる高校生海外留学支援事業　７７

1　国際交流

（１）県民の国際理解の促進

①　語学指導等を行う外国青年招致事業

（ＪＥＴプログラム：The Japan Exchange and Teaching Programme）

目　的

ＪＥＴプログラムは地方公共団体が総務省、文部科学省、外務省及び財団法人自治体国際化協会（ＣＬＡＩＲ）の協力の下、外国青年を招致する事業であり、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を推進することを目的としています。(昭和６２年度事業開始)

参加者の職種・職務

(ア) 国 際 交 流 員（ＣＩＲ：Coordinator for International Relations)

①配 属 先　　地方公共団体の国際交流担当部局等

②職務内容　　1)国際交流関係事務の補助（外国語刊行物等の編集・翻訳・監修、国際経済交流事業を含む国際交流事業の企画･立案及び実施に当たっての協力･助言、外国からの訪問客の接遇、イベント等の際の通訳等）
2)地方公共団体の職員、地域住民に対する語学指導への協力
3)地域の民間国際交流団体の事業活動に対する助言、参画
4)地域住民の異文化理解のための交流活動及び外国人住民の生活支援活動への協力など

(イ) 外国語指導助手（ＡＬＴ：Assistant Language Teacher)

①配 属 先　　小学校、中学校、高等学校、教育委員会等

②職務内容　　1)中・高等学校における外国語授業の補助
2)小学校における外国語活動等の補助
3)外国語教材作成の補助
4)外国語担当教員等に対する現職研修の補助
5)特別活動や部活動等への協力
6)外国語スピーチコンテストへの協力
7)地域における国際交流活動への協力など

参加者の県内招致状況（令和６年度）

(ア) 出身国別　　（単位:人）

	アメリカ	イギリス	オーストラリア	カナダ	韓国	シンガポール	中国	ドイツ	ベルギー	南アフリカ	フィリピン	モンゴル	計
CIR	4	1	0	0	2	1	1	2	1	0	0	1	**13**
ALT	53	10	4	9	0	0	0	0	0	3	2	0	**81**
計	**57**	**11**	**4**	**9**	**2**	**1**	**1**	**2**	**1**	**3**	**2**	**1**	**94**

(イ) 配属先別　　（単位:人）

	県	県教育委員会		市町村	計
		本　庁	県立学校		
CIR	3	—	—	10	**13**
ALT	—	1	36	44	**81**
計	**3**	**37**		**54**	**94**

(ウ) 経験年数別　　（単位:人）

	1年目	2年目	3年目	4年目	計
CIR	5	2	4	2	**13**
ALT	26	20	16	19	**81**
計	**31**	**22**	**20**	**21**	**94**

（令和６年１１月末現在　宮崎県国際・経済交流課調）

【連絡先】　　宮崎県国際・経済交流課　　TEL　(0985)44-2623

（エ） 年度別JETプログラム招致状況の推移（宮崎県）

（単位：人）

年　度	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年	
職　種	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT
宮崎県	3	36	3	36	3	36	3	36	3	36	3	36	3	36	3	23	3	32	3	36	3	36	3	36
知事部局	3		3		3		3		3		3		3		3		3		3		3		3	
国際・経済交流課（H27~R4オールみやざき営業課）（H20～26文化文教・国際課）	3		3		3		3		3		3		3		3		3		3		3		3	
商業支援課																								
教育委員会		36		36		36		36		36		36		36		23		32		36		36		36
高校教育課		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1
教育事務所																								
県立学校		35		35		35		35		35		35		35		22		31		35		35		35
宮崎市	1	8	1	8	1	8	1	8	1	10	1	15	1	25		21	1	23	1	25	1	25	2	25
都城市	3	3	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	3	3	4	3	4	3	4	3	5
延岡市	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1	5	1	6	1	5	1	6	1	6	1	4	1	4
日南市	1	2	1	2	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	5	1	5	1	5	1	5
小林市	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1	
日向市	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1	
串間市	1		1		1		1		1		1													
西都市																								
えびの市																								
三股町		3		3		3		3		3		3		3		2		2		3		3		2
高原町																								
国富町																								
綾町																								
高鍋町		1		1		1		1		1		1		2		2		2		2		2		2
新富町																								
西米良村																								
木城町		1		1		1		1		1														
川南町																								
都農町																								
門川町		1		1		1		1		1		1		2		1		1						
諸塚村		1		1		1		1		1		1		1		1			1					
椎葉村																								
美郷町	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1	
高千穂町																								
日之影町		2		2		2		2		2		2		2		1		2		2		2		2
五ヶ瀬町		1		1		1		1		1		1		1		1								
職種別計	13	63	13	64	13	65	13	65	13	67	13	72	12	85	11	63	12	77	13	83	12	81	13	81
合　計	76		77		78		78		80		85		97		74		89		96		93		94	

（令和6年11月末現在　宮崎県国際・経済交流課調）

② 東アジア近隣諸国との国際交流

宮崎県では、県民の国際感覚を養い、地域における国際交流の促進及び諸外国との友好親善を図るため、以下の国際交流事業を実施しています。

⑺ 少年少女国際交流事業

県内の児童生徒と韓国及び香港の児童生徒の相互交流を通じて、お互いの伝統や文化を理解し合うことにより、本県と韓国・香港との交流及び国際理解の促進を図るとともに、国際感覚豊かな人づくりを推進することを目的に、平成 20 年度から実施しています。

◎ 交流内容

韓国との交流

・「アンニョンハセヨ！少年少女国際交流事業」（令和元年度）　※平成 20 年度から実施
宮崎への受入：令和元年 7 月 31 日～8 月 4 日　4 泊 5 日（うちホームステイ 2 泊 3 日）
韓国への派遣：令和元年 7 月 24 日～7 月 28 日　4 泊 5 日（うちホームステイ 2 泊 3 日）

・「宮崎－韓国 青少年国際交流事業」（令和６年度）　※令和４年度から実施
実施日：令和６年 10 月 18 日（金）～20（日）
内　容：県内の高校生が韓国へ訪問し、韓国の学生との交流活動や、
観光施設の視察、伝統文化体験等を実施。

香港との交流

・宮崎・香港国際交流事業（令和６年度）　※平成 30 年度から実施
宮崎への受入：令和７年１月 22 日～1 月 26 日 4 泊 5 日(うち県内学生と交流 1 泊 2 日)
香港への派遣：令和６年８月 28 日～8 月 31 日 3 泊 4 日

◎ 参加者の推移

年度		～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
韓国	小学生	104	10	中止	15	8	11	3	中止					151
	中学生	62	14		15	19	12	10						132
	高校生	26	11		6	8	6	14		18	10	10	14	123
	小計	192	35	－	36	35	29	27	0	18	10	10	14	406
香港	高校生	－	－	－	－	－	5	4	中止	中止	中止	4	4	17
	小計	－	－	－	－	－	5	4	-	－	－	4	4	17
合計		192	35	－	36	35	34	31	-	18	10	14	18	423

※ H27 は中東呼吸器症候群（MERS）の影響により中止
R2 は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

⑴ 協定締結都市等との交流促進事業

◎ 目　的

本県と協定を締結している台湾新竹県及び桃園市等との交流を深化させるとともに、本県の魅力の効果的な発信を行うことにより、交流の担い手の育成を図り、将来の観光誘客の礎をつくることを目的としています。

◎ 内　容

台湾との高校生交流事業

往来交流やオンライン交流を通じて、本県の高校生と台湾の高校生との交流を深め、本県の魅力を発信する団体に対し、必要な経費の一部を助成します。

台湾との民間団体交流事業

台湾の民間団体を本県へ受け入れて観光・交流を行う団体や、オンライン交流を行う団体に対し、必要な経費の一部を助成します。

台湾との民間団体交流マッチング支援事業

台湾の民間団体とのマッチングを希望し、相互交流に向けた協議等（訪問・オンライン）を行う際に必要な経費の一部を助成します。

(ｳ) 台湾・韓国への修学旅行プロデュース大会

◎ 目　的

宮崎空港振興協議会（会長：知事、事務局：県総合交通課）では、宮崎空港の国際定期便の利用促進を図るとともに、グローバルな視野を持つ人材育成を目的として、高校生自らが修学旅行プランを提案する大会を実施しています。

新型コロナの影響により、台湾への渡航が困難な状況が続いていましたが、令和５年度より、成績上位の２チーム（各４～６名）は、実際に提案プランに沿った行程で台湾を訪問し、現地の高校生との交流活動などを行うモニターツアーを再開しています。

令和６年度は、宮崎－ソウル線が再開した韓国も対象に加え、台湾・韓国各部門の優勝チームに、自ら企画したツアーを体験していただくこととしています。

また、令和５年２月には、これまでの本事業の取組が台湾政府交通部観光局より評価され、台湾観光振興に貢献した個人、団体に対して送られる「台湾観光貢献賞」を受賞しました。

◎ 令和５年度実績

参加校：１１校２９グループ（１２９名）
優　勝：門川高等学校
準優勝：飯野高等学校

◎ 令和６年度実績

参加校：１１校２６グループ（１２６名）
優　勝（台湾部門）：宮崎第一高等学校
準優勝（韓国部門）：小林高等学校

(ｴ) ひなたグローバルキャンプ

◎ 目　的

中学生、高校生が、ALT と様々な活動を行い、コミュニケーション能力を育成するとともに、自分自身と世界との関わりを考えながら、海外留学への参加意識を高める。

◎研修概要

県内の ALT との英語によるワークショップ、ディスカッション、プレゼンテーション

【連絡先】　宮崎県総合交通課　TEL　(0985)26-7038
宮崎県国際・経済交流課　TEL　(0985)44-2623
宮崎県高校教育課　TEL　(0985)24-1133

③ 宮崎海外特派員

宮崎県では、平成 3 年度から平成 17 年度まで、本県と関わりのある外国人に本県の良き理解者として本県と母国とを結ぶかけ橋となってもらうため、「宮崎親善大使」への委嘱を行ってきました。平成 18 年度からは、定期的な情報提供や本県のＰＲに積極的に取り組んでもらえる人を「宮崎海外特派員」として委嘱しています。

委嘱の対象者は、外国青年招致事業で招致したＣＩＲ（国際交流員）及びＡＬＴ（外国語指導助手）、県費留学生、海外技術研修員、協力交流研修員、その他本県との交流に関係のある方です。

宮崎海外特派員の任期は原則１年ですが、本人からの申し出がない限り継続し、本県と各国とをつなぐかけ橋として、帰国後、母国の季節の行事や最近のニュース、海外特派員自身の近況などのレポートの寄稿や本県が必要とする各国情報を提供していただくとともに、国内外において本県を積極的に紹介してもらうなどの役割を期待しています。

◎ 委嘱要件別海外特派員数

（単位：人）

委嘱要件	～H25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
外国青年招致事業で招致した青年	153	23	23	29	18	28	31	19	23	14	18	15	394
県費留学生	14	1	1	2			1			1			20
海外技術研修員	19	2	2	1	3	2	3				1		33
合　計	186	26	26	32	21	30	35	19	23	15	19	15	447

◎ 国別海外特派員数

（単位：人）

国名	～H25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合　計
アイルランド	5					1							6
アメリカ	73	12	12	15	10	18	18	10	12	9	8	9	206
イギリス	16	2	1	1	2	1	2	2	7	2	3	1	40
インドネシア	4				1	1					1		7
オーストラリア	13	2	1	6		1	2	2	1		2	1	31
カナダ	10	2	6	1		3	2	4	2	1	3	1	35
韓国	6				2								8
カンボジア	1												1
ジャマイカ	1			1		1							3
シンガポール	5			1	1	1	3	1			1	1	14
中国	10	1	1	1									13
ドイツ	0	1		1			1					1	4
トリニダード・トバゴ	2										1		3
ニュージーランド	10			2	1		1					1	15
バングラディシュ	2												2
フィリピン	0								1	1			2
ブラジル	16		2	2	1		1			1			23
フランス	0						1						1
ベトナム	3		1				2						6
南アフリカ	3	3	1		2	2	1						12
ミャンマー	0	1		1	1		1						4
モンゴル	6	2	1			1				1			11

◎ みやざき発国際交流レポート

宮崎県では、県内在住の JET 参加者等に、本県での生活体験談や観光地訪問の感想、母国との相違点を紹介するレポートを作成してもらい、県ホームページに掲載するとともに、本県とゆかりのある外国人等にメール送付しています。これにより、県民のみなさんの異文化理解や国際理解を促進するとともに、海外への本県の情報発信を図ります。

④ 海外技術研修員・県費留学生ＯＢとのネットワーク構築・活用推進

宮崎県では、過去に受け入れた海外技術研修員や留学生とのネットワークを再構築するとともに、県民の国際理解・国際協力の意識の醸成を図るため、過去の海外技術研修員等を招聘し、技術移転の成果報告や県民との交流を図っています。

◎ 実　績

平成 29 年度

名　　前：テク・バハトル・グルング
国　　籍：ネパール王国
研 修 科 目：淡水養殖（昭和６２年度）
被招聘者略歴：ネパールにおける淡水養殖技術の定着化に尽力したほか、ネパール国家農業研究評議会畜産漁業研究所長等を歴任

平成 30 年度

名　　前：ジェイ・セマー・カベイ（ジェイ・フィリップ・セマー）
国　　籍：ソロモン諸島
研 修 科 目：公衆衛生検査技術（平成５年度）
被招聘者略歴：ソロモン諸島初となる公衆衛生検査施設の設立に尽力したほか、同国のラグビー協会会長等を歴任

【連絡先】　宮崎県国際・経済交流課　TEL　(0985)44-2623
(独)国際協力機構九州　TEL　(093)671-6311

（２） 姉妹・友好交流等

① 県内の姉妹・友好都市提携の状況

(ｱ) 提 携 数

市町村数　11（８市 ３町）

提携相手側数　18（アメリカ合衆国５、中国５、韓国３、台湾２、ブラジル１、モンゴル１、オーストラリア１）

(ｲ) 市町村別姉妹・友好都市提携一覧

市町村	①相手都市名（国名、州・省・道名） ②提携の名称 ③提携年月日（提携場所）	提携の契機	交流の状況
宮崎市	①バージニアビーチ市 （アメリカ合衆国　バージニア州） ②宮崎市・バージニアビーチ市姉妹都市提携 ③1992. 5.25（宮崎市）	温暖な気候、海に面した国際的な観光都市であることなど、人口、経済、産業、気候、地形、文化などの面において共通点が多いこと、また、宮崎市内の民間団体が交流を行っていたことなどから友好提携の運びとなった。	(1)書簡の授受 (2)青少年交流 (3)行政関係者等訪問団の派遣
	①葫芦島市【ｺﾛﾄｳｼ】 （中華人民共和国　遼寧省） ②宮崎市・葫芦島市友好都市提携 ③2004. 5.16（宮崎市）	1999年、葫芦島市副市長等が宮崎市を訪問して以来、交流が深まった。2001年5月に宮崎市中国友好都市交流研究会を設立し、中国との交流のあり方などについて研究、同年11月に友好都市交流調査団が葫芦島市を訪問。2002年4月に葫芦島市長から青少年交流を行いたい旨の親書が届き、青少年の相互派遣を行った。 2003年2月に宮崎市中国友好都市交流研究会から葫芦島市との友好都市締結についての提案があり、その後も相互訪問を通して更に交流が深まったことから2004年5月に友好都市締結を行った。	(1)書簡の授受 (2)青少年訪問団の派遣・受入 (3)行政関係者等訪問団の受入
	①報恩郡【ﾎﾞｳﾝｸﾞﾝ】 （大韓民国　忠清北道） ②旧高岡町・報恩郡姉妹都市提携 ③1993. 8. 6（報恩郡）	国際交流が地域の活性化並びに人づくりに結びつくという考えのもとに、アジア諸国からホームステイの受け入れなどの交流を行ってきたが、この中でも特に、地理的、文化的、歴史的にかかわりの深い韓国との交流をさらに発展させ、緊密なものとするために提携を行った。 2006年1月1日の宮崎市との合併後も引き続き姉妹都市交流を行う。	(1)書簡の授受 (2)青少年訪問団の派遣・受入 (3)行政関係者等訪問団の受入
	①ウァキガン市 （アメリカ合衆国　イリノイ州） ②旧清武町・ウァキガン市姉妹都市提携 ③1990. 5. 3（旧清武町）	旧清武町に立地したバクスター(株)が縁となり、旧清武町長がウァキガン市を訪問したのがきっかけとなって、相互の友好が深まり、友好提携の運びとなった。 2010年3月23日の宮崎市との合併後も引き続き姉妹都市交流を行う。	(1)書簡の授受 (2)行政関係者等訪問団の派遣
都城市	①江津区【ｺｳｼﾝｸ】 （中華人民共和国　重慶市） ②都城市・江津市友好交流都市提携 ③1999.11.18（江津市[当時]）	日中戦争中に八路軍の聶栄臻将軍（江津市出身）が現在都城市在住の栫美穂子さんを救出したことが日中国交回復後に大きな話題となった。栫さんや都城市代表団が訪中した際、聶栄臻元師（当時）より友好都市提携の提案があり、その後江津市長からも再三の申し入れがあった。1999年11月の聶栄臻元師生誕百周年記念式典の開催を機に提携に至った。	(1)行政関係者等訪問団の派遣、受入
	①ウランバートル市 （モンゴル国） ②都城市・ウランバートル市友好交流都市提携 ③1999.11.22（都城市）	都城市とモンゴルとの関係は、モンゴルの遊牧民に風力発電機を贈るという民間の協力活動に始まり、その後様々な民間交流に広がった。 1998年8月に都城市長及び市議会議長がウランバートル市の招きでモンゴルを訪問した際、友好都市提携の申し入れがあり、その後都城市で官民による友好協会も設立され、提携に至った。	(1)行政関係者等訪問団の派遣・受入 (2)青少年訪問団の受入 (3)青少年訪問団の派遣
延岡市	①メドフォード市 （ｱﾒﾘｶ合衆国　ﾏｻﾁｭｰｾｯﾂ州） ②延岡市・メドフォード市姉妹都市提携 ③1980. 8.29（メドフォード市）	延岡市に本社を置く地元企業の全米総代理店がメドフォード市にあり、その社長が市商工会議所会頭に就任したことを契機に、延岡市に姉妹都市提携の申し出があり、実現した。	(1)夏休みを利用して高校生の派遣及び受入（H27年度より中断） (2)姉妹都市提携20周年を記念し、250人の市民がメドフォード市を訪問
	①大連金州新区　（現；大連金普新区） （中華人民共和国　遼寧省） ②延岡市・大連金州新区友好都市提携 ③2012. 5.31（大連金州新区）	延岡市に本社を置く地元企業の関連会社が立地していることもあり、平成19年に友好都市への覚書を交わして以降、企業や行政、議会、民間団体などで交流をすすめてきた。本市が平成24年に市制施行80周年の節目を迎えることを契機に友好都市締結に至った。	(1)書簡の授受 (2)民間交流団体による教育・文化交流

市町村	①相手都市名（国名､州･省･道名） ②提携の名称 ③提携年月日（提携場所）	提携の契機	交流の状況
日南市	①ﾎﾟｰﾂﾏｽ市 （ｱﾒﾘｶ合衆国　ﾆｭｰﾊﾝﾌﾟｼｬｰ州） ②日南市・ﾎﾟｰﾂﾏｽ市姉妹都市提携 ③1985. 9. 5（ﾎﾟｰﾂﾏｽ市） ※旧北郷町、旧南郷町は1992.5.12（ﾎﾟｰﾂﾏｽ市）	日露講和条約日本全権大使小村寿太郎侯の生誕の地が日南市であり、当該条約ゆかりの地がポーツマス市であることから、両市の友好親善提携となった。	(1)日南学園高校とﾎﾟｰﾂﾏｽ高校との姉妹校交流（ホームステイ交流）
	①アルバニー市 （ｵｰｽﾄﾗﾘｱ連邦　西ｵｰｽﾄﾗﾘｱ州） ②日南市・アルバニー市姉妹都市提携 ③2010.11.17（アルバニー市）	２０００年油津港とアルバニー港が姉妹港を中心とした共同合意書（姉妹港）の締結を機に、経済はもとより児童生徒のホームステイなど、交流を重ねてきた。これまで培ってきた友好関係を一層緊密にするため、姉妹都市盟約締結を行った。	(1)中高校生の派遣・受入れ（ホームステイ）
日向市	①潍坊市【ｲﾎﾞｳｼ】 （中華人民共和国　山東省） ②日向市・潍坊市友好都市提携 ③1986. 2.25（日向市）	1978年5月、日向市長を団長とする中国視察団がはじめて訪中した。同時期、日本との友好交流を希望していた潍坊市と、行政、市議会、経済界、医師会、書道界等の相互交流が促進され、友好都市締結の気運が高まった。1985年11月、日向市助役が訪中し、潍坊市と友好都市締結について協議した結果、双方が合意し、翌年2月、潍坊市長、人民代表大会の代表を本市に招き、友好都市締結調印式を行った。	(1)行政関係者等の派遣・受入 (2)潍坊市からの友好親善・視察研修交流団の受入
串間市	①イビウーナ市 (ﾌﾞﾗｼﾞﾙ連邦共和国　ｻﾝﾊﾟｳﾛ州） ②串間市・イビウーナ市姉妹都市提携 ③1987. 5.21（串間市）	串間市在住の岩下銕太郎氏が、イビウーナの日本語学校でボランティア教師として日系人子弟に日本語を教えたことがきっかけとなって、イビウーナ市の農業生産や知識水準の向上を目的に日本との友好を図りたいという旨の親書が串間市に届き、姉妹都市締結に至った。	(1)書簡の授受 (2)行政関係者の受入
	①安国市【ｱﾝｺﾞｳｼ】 (中華人民共和国　河北省） ②串間市・安国市友好都市提携 ③1997. 9.25（安国市）	全国に向けての薬草・薬樹の栽培、健康養成を目的とした商品の発信地となるべく、栽培技術を有し、中国最大の薬材流通センターのある安国市と友好締結することを決め、相互友好訪問団の派遣を通じ交流を深め、両市の友好提携に至った。	(1)書簡の授受
西都市	①羅東鎮【ﾗﾄｳﾁﾝ】 （台湾 宜蘭懸） ②西都市・羅東鎮姉妹都市盟約 ③2018.7.30（羅東鎮）	平成24年度から主に観光分野を中心に交流を重ねており、特に、本市のグリーン・ツーリズムにおいては、羅東鎮を基点として台湾国内より多くの教育旅行生を受け入れている。平成28年11月4日、両市鎮が更に発展し、幅広い分野で交流を行っていくため、「友好親善宣言」を行った。また、平成29年7月31日の「相互交流都市協定」締結を経て、平成30年7月30日に「姉妹都市盟約」を締結した。	(1)羅東鎮藝穂節への参加 (2)姉妹都市交流補助金による住民派遣
えびの市	①ベルトン市 （アメリカ合衆国　テキサス州） ②えびの市・ベルトン市姉妹都市提携 ③1994. 4.21（えびの市）	ベルトン市にあるメリーハーデン・ベーラー大学と姉妹校盟約を結んでいる学校法人日章学園が、えびの市に国際専門学校を開学することになり、これを機会に姉妹都市提携を行いたい旨、ベルトン市から申し出があり、締結の運びとなった。	
綾町	①鎮安郡【ﾁﾅﾝｸﾞﾝ】 （大韓民国　全羅北道） ②綾町・鎮安郡友好交流協定提携 ③2011.11.19（綾町）	平成18年3月に鎮安郡職員18名が研修のため来町したことから交流が始まり、毎年相互に訪問している。平成23年に相互に首長が訪問し、友好交流協定を締結した。	(1)住民など訪問団の派遣・受入 (2)韓国から有機農業指導研修で農業関係者を受入
美郷町	①扶餘邑【ﾌﾞﾖｳﾌﾟ】 （大韓民国　忠清南道） ②旧南郷村・扶餘邑姉妹都市提携 ③1991. 9. 2（旧南郷村）	７世紀に滅亡した朝鮮半島の古代国家「百済」から亡命した王族が南郷村に移り住んだという伝説を基に、昭和63年度からはじまった百済の里づくり事業を契機に、百済の古都・扶餘との交流が深まり、姉妹都市提携の運びとなった。	(1)中学生の派遣・受入 (2)各種交流・研修団の派遣 (3)韓国からの交流使節団の受入 (4)韓国から国際交流員招請
高千穂町	①花蓮市【ﾎﾜﾘｴﾝｼ】 （台湾　花蓮懸） ②高千穂町・花蓮市姉妹都市提携 ③2019. 10. 8（花蓮市）	平成2年に高千穂日華親善協会が設立し、民間同士の交流が次第に発展したことで、平成17年に高千穂峡を有する高千穂町とタロコ峡谷のある花蓮市との間で、観光交流宣言を交わし友好都市となり、さらに交流を発展させるべく姉妹都市となった。	(1)書簡の授受 (2)行政関係者の相互訪問

（令和６年５月現在　宮崎県国際・経済交流課調）

(ｳ) 県、市町村姉妹・友好提携以外の定期的な交流

県・市町村	相手都市名（国名等）	交流の契機	交流の状況
県	新竹県（台湾）	都城市スポーツ少年団と新竹県のスポーツ少年団との相互交流が継続されていることから、両自治体における相互交流をより一層促進していくため、平成29年2月21日に「宮崎県と新竹県との交流協定」を締結した。	(1)行政関係者などによる相互訪問 (2)文化芸術、観光、産業、教育、スポーツなどをテーマとした交流 (3)経済、文化芸術など民間団体間の交流促進
	桃園市（台湾）	国富町と桃園市の合唱団体による「台湾・国富友好のつどい」における相互交流が2006年以降継続されていることから、両自治体における相互交流をより一層促進していくため、平成29年10月5日に「宮崎県と桃園市との友好交流協定」を締結した。	(1)文化芸術、観光、教育、スポーツ、産業などをテーマとした交流 (2)行政関係者による相互訪問 (3)民間団体間の交流促進
	（財）韓国訪問委員会	本県初の国際定期便として、平成13年4月から「宮崎～ソウル線」を運航しているアシアナ航空からの提案を契機として、平成30年6月7日に「観光・文化における相互交流の拡大に関する協約書」を締結した。	R1.5に県関係者が、R1.10には民間を含めた県訪問団でソウル市の委員会を訪問し、相互交流に係る協力を継続していくことを確認した。
宮崎市	マレーシア	マレーシア日本語協会の副会長と佐土原町国際交流協会の当時の理事が旧知であったことから、平成9年より団体間の交流が始まった。	相互に訪問団の派遣・受入を行い人的交流を行っている。
	青島市（中国）	宮崎市と青島市は、2004年に宮崎市観光協会と青島市旅遊局の間で「観光友好盟約」を締結して以降、両市の観光振興を図る事業を展開してきた。令和元年6月13日には、経済や貿易に関する交流等を行うことを目的に、「経済協力パートナーに関する覚書」を締結した。	(1)青島市訪問団の受入 (2)青島市での経済セミナー、ビジネス交流会開催
都城市	クイーンズランド州モートンベイ市（オーストラリア）	自治体国際化協会に、本市中学生と交流希望のある学校の紹介を依頼していたところ、クイーンズランド州モートンベイ市の州立中等学校を紹介され、交流を開始。	平成28年度より、中学生海外交流事業を実施。都城市より中学生を毎年派遣し、オーストラリアの中等学校からの生徒は隔年で受け入れる。
小林市	ネパール	1987年に小林市にある宮崎県水産試験場に淡水魚養殖研修のためネパールから研修生を受け入れたことをきっかけとして交流が始まった。	小学生の絵画交流、講演会開催等
西都市	イタリア、ポルトガル	天正遣欧少年使節ゆかりの地との交流を平成１２年度に開始	毎年、天正遣欧少年使節にゆかりのある長崎県4市1町（大村市、西海市、雲仙市、南島原市、波佐見町）の中学生との国内交流を実施。3年に1度、令和遣欧少年使節として、天正遣欧少年使節の足跡を辿ることを目的にゆかりの地の中学生各2名を海外へ派遣する。
えびの市	長春市（中国）	当市にある日章学園九州国際高等学校に留学生が入校するようになり、平成28年度で１０周年を迎えたことから、中国長春市留学生交流事業として長春市を訪問。	新型コロナウイルス感染症の影響により近年は交流なし
三股町	オーストラリア	国際交流員の出身国がオーストラリアという関係から、平成１１年より実施。	(1)現地研修校における語学研修 (2)ホームステイによる世代間交流
国富町	桃園市（台湾）	町内のコーラス愛好者が実行委員会を立ち上げ交流を開始。	台湾国富友好のつどい 定期的に、国富町に台湾の合唱団が来町し、町の合唱団と交流を行っている。
諸塚村	マルファ村 （ネパール連邦民主共和国）	ヒマラヤへの登山ルートで標高2700mに位置するマルファ村が日本の山村と交流をしたいとの希望を、日本登山隊員である成崎氏が諸塚村に持ち帰り、平成１０年度から交流を開始し、平成２９年度で２０周年を迎えた。	平成１９年度は、ネパール王国マルファ村との交流が始まって10周年を迎え、記念事業として諸塚村から12名がマルファ村を訪問。 平成２４年度は、マルファ村民等6名を諸塚村に招へい、平成２８年度にも4名を招へいした。平成２９年度は交流20周年を迎えたことからマルファ村での記念セレモニーが行われ、本村から6名がマルファ村を訪問した。
日之影町	シンガポール	宮崎県シンガポール親善協会３０周年記念式典への参加が契機となり、双方の交流が始まった。	令和元年度より、中学生海外派遣交流事業を実施。日之影町から中学生を派遣し、現地でホームステイする。シンガポールの中学生も、日之影町においてホームステイで受け入れる。

（令和６年５月現在　宮崎県国際・経済交流課調）

② 県内学校・民間団体等の姉妹・友好提携状況

(7) 大学、工業高等専門学校　(学術交流協定、部局間学術協定等を含む)

297件(48か国・地域)

学校名	提携先名	所在国・地域名	提携年月日
宮崎大学	(公)エヴァーグリーン州立大学	アメリカ	昭和61年7月15日
	(私)嶺南大学校	韓国	昭和62年2月8日
	(公)リュブリャナ大学	スロベニア	昭和62年9月30日
	(公)チュラロンコン大学	タイ	昭和63年1月26日
	(公)順天大学校	韓国	平成元年11月21日
	(公)南京農業大学	中国	平成2年11月28日
	(公)カセサート大学	タイ	平成4年9月4日
	(公)ボゴール農業大学	インドネシア	平成4年8月31日
	(公)ハサヌディン大学	インドネシア	平成7年2月6日
	(公)プリンス・オブ・ソンクラ大学	タイ	平成7年12月11日
	(公)キングモンクット工科大学トンブリ校	タイ	平成11年7月21日
	(公)温州医科大学	中国	平成12年3月8日
	(公)ブラウィジャヤ大学	インドネシア	平成16年4月5日
	(私)東呉大学	台湾	平成16年9月6日
	(公)ベトナム国立農業大学	ベトナム	平成17年5月30日
	(公)青海大学	中国	平成17年8月29日
	(公)インド工科大学カンプール校	インド	平成21年7月13日
	(公)全北大学校	韓国	平成21年12月15日
	(公)カリアリ大学	イタリア	平成22年9月27日
	(公)西北農林科技大学	中国	平成22年11月10日
	(公)モンゴル国立大学	モンゴル	平成23年6月28日
	(公)ガジャマダ大学	インドネシア	平成23年10月14日
	(公)カンザス州立大学	アメリカ	平成24年8月2日
	(公)慶北大学校	韓国	平成25年1月7日
	(公)長沙理工大学	中国	平成25年1月10日
	ミャンマー保健・スポーツ省	ミャンマー	平成25年1月22日
	(私)開南大学	台湾	平成25年3月15日
	(公)パデュー大学フォートウェイン	アメリカ	平成25年3月22日
	(公)マレーシアプトラ大学	マレーシア	平成25年7月1日
	(公)昆明医科大学	中国	平成25年12月9日
	(公)ミャンマー獣医科大学	ミャンマー	平成26年1月10日
	ミャンマー農業・畜産・灌漑省畜産本職獣医局	ミャンマー	平成26年1月10日
	(公)トンブリラジャハット大学	タイ	平成26年2月6日
	(公)モンゴル国立医科学大学	モンゴル	平成26年6月19日
	(公)ウルグアイ共和国大学	ウルグアイ	平成26年6月30日
	ベトナム農業・地域開発省水資源教育局水環境研究所	ベトナム	平成26年10月23日
	(公)トレド大学	アメリカ	平成26年10月30日
	(公)ベンハ大学	エジプト	平成26年12月25日
	(公)エルジエス大学	トルコ	平成27年2月5日
	ミャンマー農業・畜産・灌漑省水産局	ミャンマー	平成27年3月1日
	(私)大葉大学	台湾	平成27年3月28日
	(公)屏東科技大学	台湾	平成27年3月29日
	(公)ペンシルベニア州立インディアナ大学	アメリカ	平成27年4月9日
	(公)ペラデニア大学	スリランカ	平成27年4月16日
	(公)パテイン大学	ミャンマー	平成27年5月19日
	(公)アイルランガ大学	インドネシア	平成27年12月15日
	(公)リエージュ大学	ベルギー	平成28年2月2日
	(公)ノンラム大学	ベトナム	平成28年2月2日
	(私)培材大学	韓国	平成28年2月25日
	(私)釜山外国語大学校	韓国	平成28年3月10日
	(公)国立政治大学	台湾	平成28年3月26日
	(私)インフラストラクチャー大学クアラルンプール	マレーシア	平成28年3月29日
	(私)ニッテ大学	インド	平成28年9月15日
	(私)VIT大学	インド	平成28年9月13日
	(公)フィリピン大学	フィリピン	平成28年9月21日
	(公)リアウ大学	インドネシア	平成28年11月17日
	(公)国立嘉義大学	台湾	平成29年1月26日
	(公)カリフォルニア大学アーバイン校	アメリカ	平成29年5月11日
	(公)ラジャマンガラ大学スリウィジャヤ校	タイ	平成29年6月20日
	(公)チェンライラジャハット大学	タイ	平成29年7月10日
	(公)国立屏東大学	台湾	平成29年7月20日
	(公)セントラルルソン国立大学	フィリピン	平成29年9月11日
	(公)ヘラート大学	アフガニスタン	平成29年11月27日
	(公)安東大学校	韓国	平成30年1月18日
	(公)タドラコ大学	インドネシア	平成30年2月9日
	(私)セントオーガスティンタンザニア大学	タンザニア	平成30年2月10日
	(公)ダッカ大学	バングラデシュ	平成30年3月2日
	(私)カジェタノエレディア大学	ペルー	平成30年6月13日
	(公)ブラジル連邦半乾燥地農業大学	ブラジル	平成30年8月2日
	(公)サンマルコス国立大学	ペルー	平成30年8月7日
	(私)アミティ大学ラジャスタン校	インド	平成30年9月6日
	(公)カリフォルニア大学デービス校	アメリカ	平成30年9月20日
	ミャンマー教育省高等教育局	ミャンマー	平成30年9月27日
	ミャンマー農業・畜産・灌漑省農村開発局	ミャンマー	平成30年9月28日

学校名		提携先名	所在国・地域名	提携年月日
宮崎大学		(公)江陵原州大学校	韓国	平成30年11月28日
		(私)京畿大学校	韓国	平成31年1月7日
		(公)川北医学院	中国	平成31年2月25日
		タイ農業・共同組合省畜産開発局	タイ	平成31年4月23日
		(私)慶星大学	韓国	令和元年5月16日
		(私)ニライ大学	マレーシア	令和元年5月28日
		(公)忠南大学校	韓国	令和元年8月1日
		(私)アトゥミィヤ大学	インド	令和元年8月19日
		(公)マレーシア大学ケランタン校	マレーシア	令和元年10月1日
		(私)徳成女子大学校	韓国	令和元年12月10日
		(公)ラモリーナ国立農業大学	ペルー	令和元年12月11日
		(公)青島農業大学	中国	令和元年12月20日
		(公)モラトゥワ大学	スリランカ	令和元年12月24日
		(公)キング・モンクット工科大学ラカバン校	タイ	令和2年6月10日
		(公)台北医学大学	台湾	令和3年9月10日
		(公)ブラパー大学	タイ	令和3年9月29日
		(公)インドネシア大学	インドネシア	令和5年1月19日
		(公)ペルー国立衛生研究所	ペルー	令和5年7月12日
	医学部	(公)国立成功大学医学院	台湾	平成13年3月16日
		(公)延辺大学医学院	中国	平成15年2月12日
		(公)プリンス・オブ・ソンクラ大学医学部	タイ	平成17年3月1日
		(公)プリンス・オブ・ソンクラ大学看護学部	タイ	平成21年2月22日
		(公)上海交通大学医学院	中国	平成22年11月8日
		(公)温州医科大学	中国	平成27年6月8日
		(公)ヤンゴン歯科大学	ミャンマー	平成28年5月17日
		(公)マヒドン大学熱帯医学部	タイ	平成28年7月11日
		(私)カジェタノエレディア大学医学部	ペルー	平成28年10月15日
		(私)カジェタノエレディア大学附属熱帯病医学研究所	ペルー	平成28年10月27日
		(公)ブラウィジャヤ大学医学部	インドネシア	平成28年11月2日
		(公)忠北大学病院	韓国	平成29年3月20日
		(公)ヤンゴン第一医科大学	ミャンマー	平成30年7月22日
		(公)公衆衛生大学	ミャンマー	平成30年12月21日
		(公)リュブリャナ大学	スロベニア	令和元年12月2日
		(公)高雄医学大学・医学部、人文社会学部	台湾	令和元年12月12日
		(公)インドネシア大学医学部	インドネシア	令和5年3月16日
	工学部	(公)ヤン・コハノフスキ大学	ポーランド	平成5年2月1日
		(公)メルボルン大学・理学部、工学部	オーストラリア	平成25年10月16日
		(公)重慶理工大学工学系学院	中国	平成27年12月24日
		(公)カルタゴ大学国立農業学院	チュニジア	平成29年9月13日
		(公)マレーシア科学大学	マレーシア	令和5年4月3日
		(公)ヌサチャンダナ大学工学部	インドネシア	令和5年6月27日
	農学部	(公)スターリング大学養殖研究所	イギリス	平成2年8月23日
		(公)モンゴル生命科学大学	モンゴル	平成15年10月17日
		(公)釜慶大学校水産科学部	韓国	平成24年6月7日
		(公)テラモ大学獣医学部	イタリア	平成25年10月2日
		(公)プリンス・オブ・ソンクラ大学生物資源学部	タイ	平成25年12月17日
		(公)マヒドン大学熱帯医学部	タイ	平成28年9月22日
		(公)マヒドン大学獣医学部	タイ	平成28年9月22日
		(公)韓国水産科学院戦略養殖部	韓国	平成28年9月29日
		(公)コンケン大学獣医学部	タイ	平成28年11月1日
		(公)メンデル大学林業・木材学部	チェコ	平成28年12月19日
	農学部・CADIC	(公)ミラノ大学健康・アニマルサイエンス・食品安全科学科	イタリア	平成26年4月29日
		カラブリア州・健康保護福祉政策部、農林・造林部、カラブリア大学薬学・健康栄養科学科	イタリア	平成26年11月18日
		(公)マヒドン大学熱帯医学部	タイ	平成28年9月22日
		(公)マヒドン大学獣医学部	タイ	平成28年9月22日
		(公)コンケン大学獣医学部	タイ	平成28年11月1日
		(公)チェンマイ大学獣医学部	タイ	平成29年4月10日
		(公)ウダヤナ大学獣医学部	インドネシア	令和3年5月24日
	医学部・農学部・CADIC	(公)ヌサチャンダナ大学医学・獣医学部	インドネシア	令和4年10月19日
	CADIC	動物衛生研究所	タイ	平成26年3月3日
		カナダ食品検査局・国立動物疾病センター・レスブリッジ研究所	カナダ	平成26年11月14日
		サンパウロ州・サンパウロアグリビジネス科学技術庁・生物研究所	ブラジル	平成27年9月28日
		(公)ソウル大学校獣医校附属産業動物臨床研究・教育センター	韓国	平成28年3月17日
		(公)アルバータ大学	カナダ	平成29年1月27日
		(公)全北大学校家禽疾病コントロールセンター	韓国	平成29年6月16日
		(公)チュラロンコン大学獣医学部	タイ	平成30年1月17日
		(公)ボゴール農業大学獣医学部	インドネシア	平成30年11月7日
		インドネシア海洋水産省魚質検疫・検査庁デンパサール支局	インドネシア	令和3年11月12日
		テラモ大学獣医学部	イタリア	令和4年3月1日
		ルワンダ大学	ルワンダ	令和4年5月13日
	地域資源創成学部	(私)泰日工業大学経営学部	タイ	平成29年2月6日
		(公)フエ経済大学経済開発学部	ベトナム	令和元年7月30日
宮崎県立看護大学		(公)チェンマイ大学	タイ	平成17年6月24日
		(私)朝鮮看護大学	韓国	平成28年9月1日
		(私)イッサン・メディカルセンター看護大学	インドネシア	平成30年7月10日
		(公)メディストラ大学	インドネシア	令和3年7月5日

学校名	提携先名	所在国・地域名	提携年月日
宮崎公立大学	(公)蘇州大学	中国	平成 7年 5月 26日
	(私)蔚山大学校	韓国	平成 7月 5月 29日
	(公)バンクーバーアイランド大学	カナダ	平成 16月 9月 2日
	(公)スターリング大学	イギリス	平成 25年 6月 1日
	(公)ハワイ大学マノア校IRC	アメリカ	平成 25年 6月 13日
	(公)ハワイ大学カピオラニ・コミュニティカレッジ	アメリカ	平成 25年 6月 13日
	(公)蘇州城市学院	中国	令和 3年 11月 23日
	(公)ワイカト大学	ニュージーランド	令和 3年 12月 2日
	(公)グリーンリバーカレッジ	アメリカ	令和 6年 6月 11日
南九州大学	(公)上海交通大学農業与生物学院	中国	平成 17年 10月 4日
	(公)上海師範大学	中国	平成 23年 12月 22日
	(私)上海杉達学院	中国	平成 29年 11月 17日
南九州大学短期大学部	(公)エドモンズカレッジ	アメリカ	平成 9年 10月 1日
宮崎産業経営大学	(私)ボンド大学	オーストラリア	平成 21年 12月 25日
	(公)ワーゲニンゲン大学	オランダ	平成 27年 11月 7日
	(公)グアム大学	アメリカ	平成 30年 2月 18日
	(公)ダブリンシティ大学	アイルランド	令和 6年 6月 25日
	(公)クライストチャーチ工科大学	ニュージーランド	令和 6年 6月 28日
	(公)ハワイ大学	アメリカ	令和 6年 8月 20日
九州医療科学大学	(公)ライト大学	アメリカ	昭和 56年 8月 22日
	(私)パラナ・カトリカ大学	ブラジル	平成元年 5月 23日
	(公)パラナ連邦大学	ブラジル	平成元年 6月 5日
	(公)モホーク・カレッジ	カナダ	平成元年 12月 1日
	(公)ケープコッド・コミュニティーカレッジ	アメリカ	平成 2年 5月 3日
	(公)雲南大学	中国	平成 2年 6月 7日
	(公)ハワイ大学ヒロ校	アメリカ	平成 4年 7月 5日
	(私)フィンドリー大学	アメリカ	平成 4年 9月 27日
	(公)中山大学	中国	平成 5年 4月 22日
	(公)ニー・アン・ポリテクニック	シンガポール	平成 5年 11月 30日
	(私)南台科技大学	台湾	平成 6年 5月 28日
	(私)シェネンドーア大学	アメリカ	平成 7年 11月 20日
	(公)リンツ工科造形芸術大学	オーストリア	平成 8年 4月 23日
	(公)ヨハネス・ケプラー大学	オーストリア	平成 8年 4月 23日
	(公)サンダーランド大学	イギリス	平成 8年 7月 13日
	(公)ダービー大学	イギリス	平成 8年 7月 13日
	(私)慶一学園	韓国	平成 9年 5月 20日
	(公)ハワイ大学	アメリカ	平成 12年 9月 30日
	(公)チュラロンコン大学	タイ	平成 13年 2月 20日
	(私)仁済大学	韓国	平成 14年 1月 24日
	(公)ラチャスダ大学	タイ	平成 14年 2月 9日
	(私)金龍学園	韓国	平成 14年 7月 26日
	(私)鶴山学園	韓国	平成 14年 7月 26日
	(公)河南科技大学	中国	平成 14年 11月 26日
	(私)稲江科技暨管理学院	台湾	平成 15年 3月 22日
	(私)稲江高級商業職業学校	台湾	平成 15年 3月 22日
	(公)ゲント王立美術アカデミー	ベルギー	平成 16年 3月 12日
	(公)カルベ社会サービス大学院	インド	平成 16年 6月 10日
	(私)清錫学園	韓国	平成 16年 12月 4日
	(公)市立仁川専門大学	韓国	平成 16年 12月 17日
	(私)純心教育財団	韓国	平成 17年 1月 25日
	(私)済州観光大学	韓国	平成 17年 6月 18日
	(私)驪州大学	韓国	平成 17年 7月 12日
	(私)育達商業技術学院	台湾	平成 17年 7月 22日
	(私)湖西大学	韓国	平成 17年 10月 17日
	(公)グアム大学	アメリカ	平成 18年 4月 16日
	(私)釜山科学技術大学	韓国	平成 18年 4月 24日
	ボストン美術館	アメリカ	平成 18年 10月 13日
	(私)瑞逸大学	韓国	平成 18年 11月 28日
	(公)国立江原大学校	韓国	平成 19年 1月 17日
	(公)ニコラウス・コペルニクス大学	ポーランド	平成 19年 5月 18日
	(私)翰林聖心大学	韓国	平成 21年 12月 18日
	(私)SRHハイデルベルク専門大学	ドイツ	平成 22年 5月 11日
	(私)烏山大学	韓国	平成 22年 10月 26日
	(私)慶南アニメーション高校	韓国	平成 22年 10月 26日
	(私)ラサール大学	フィリピン	平成 23年 1月 21日
	(公)国立台湾芸術大学	台湾	平成 23年 7月 22日
	(私)アンヘレス大学財団	フィリピン	平成 24年 1月 13日
	(公)黄岡師範学院	中国	平成 24年 7月 20日
	(私)コーカサス大学	ジョージア共和国	平成 26年 1月 30日
	(公)ジョージア演劇・映像大学	ジョージア共和国	平成 26年 1月 30日
	(公)トビリシ国立芸術大学	ジョージア共和国	平成 26年 1月 31日
	(私)ジョージア行政大学	ジョージア共和国	平成 26年 2月 7日
	(私)EACグループ	フランス共和国	平成 26年 5月 20日
	(公)湖南大学外国語国際教育学院	中国	平成 26年 5月 21日
	(私)釜山外国語大学校	韓国	平成 26年 5月 26日
	(私)四川師範大学成都学院	中国	平成 26年 7月 11日
	(公)ハノイ貿易大学	ベトナム	平成 26年 7月 14日

学校名	提携先名	所在国・地域名	提携年月日
九州医療科学大学	(公)ヴィリニュス大学(シャウレイ・アカデミー)	リトアニア共和国	平成27年5月13日
	(公)致理科技大学	台湾	平成27年6月10日
	(公)タマサート大学	タイ	平成27年8月3日
	(公)モンクット王工科大学北バンコク校	タイ	平成27年8月24日
	(公)ニュージャージーシティ大学	アメリカ	平成27年9月24日
	(公)ロシア国立アカデミー人文大学	ロシア	平成28年1月19日
	(公)ディアン　ヌスワントロ大学	インドネシア	平成28年4月12日
	(公)ニューカレドニア大学	カナダ	平成28年4月13日
	(私)国際大学	メキシコ	平成28年6月9日
	(私)エクアドル国際大学	エクアドル	平成28年6月14日
	(私)ハンザ応用科学大学	オランダ	平成28年6月27日
	(私)メアリー・イマキュレート大学	アイルランド	平成28年8月3日
	(私)ハーグ応用科学大学	オランダ	平成28年8月10日
	(私)実践大学	台湾	平成28年11月1日
	(私)サン・ホルヘ大学	スペイン	平成28年11月1日
	(公)ダナン外国語大学	ベトナム	平成29年1月12日
	(私)タイ商工会議所大学	タイ	平成29年5月19日
	(公)ボローニャ大学	イタリア	平成29年5月25日
	(公)サンラザロ病院	フィリピン	平成29年7月4日
	(公)バレアレス諸島大学	スペイン	平成29年7月20日
	(私)サイアム大学	タイ	平成29年12月1日
	(私)ブアナ・パルジュワンガン・カラワン大学	インドネシア	平成29年12月18日
	(公)フィラデルフィア・コミュニティ・カレッジ	アメリカ	平成30年5月11日
	(私)ドンア大学	ベトナム	平成30年7月17日
	(私)サマレアブ高等学校	カンボジア	平成31年1月21日
	(私)ヘンサムリン・プレイロベア高等学校	カンボジア	平成31年1月21日
	(公)オカナガン・カレッジ	カナダ	平成31年3月13日
	(私)ニライ大学	マレーシア	令和元年10月24日
	(公)北京培黎職業学院	中国	令和元年11月28日
	(私)EMBA	フランス共和国	令和3年6月25日
	(私)龍華科技大学	台湾	令和4年3月30日
	(公)蘇州絲綢中等専業学校	中国	令和5年4月19日
	(公)昆山第一中等専業学校	中国	令和5年4月24日
	(公)寧波建設工程学校	中国	令和5年4月24日
	(私)常熟高新園中等専業学校	中国	令和5年6月14日
	(公)蘇州高等職業技術学校	中国	令和5年6月15日
	(私)ロンドレス大学	メキシコ	令和5年6月22日
	(私)F+U　Group of companies	ドイツ	令和5年12月20日
	(公)湖北工業大学	中国	令和6年3月21日
宮崎国際大学	(公)ウォロンゴング大学	オーストラリア	平成7年8月28日
	(公)ニューキャッスル大学	オーストラリア	平成11年2月1日
	(公)ソノマ州立大学	アメリカ	平成11年3月25日
	(公)トンプソン・リバース大学	カナダ	平成11年5月13日
	(公)アリゾナ州立大学	アメリカ	平成11年11月16日
	(公)サンディエゴ州立大学	アメリカ	平成12年4月24日
	(公)カリフォルニア州立大学サンマルコス校	アメリカ	平成13年3月21日
	(公)ニュー・ブランズウィック大学	カナダ	平成13年10月3日
	(公)ビクトリア大学	カナダ	平成13年10月4日
	(私)淑明女子大学校	韓国	平成14年3月20日
	(公)カンタベリー・クライストチャーチ大学	イギリス	平成16年2月9日
	(私)又石大学校	韓国	平成19年6月13日
	(公)サンノゼ州立大学	アメリカ	平成21年3月9日
	(公)ソウル市立大学	韓国	平成21年10月20日
	(私)嶺南大学	韓国	平成24年4月19日
	(公)オタゴ大学	ニュージーランド	平成24年5月22日
	(公)センテニアル大学	中国	平成28年3月30日
	(私)プロビデンス大学	台湾	平成30年12月11日
	(公)ギョンサン大学校	韓国	平成31年1月9日
	(私)ヨークセントジョン大学	イギリス	令和元年11月5日
	(公)ユタ大学	アメリカ	令和4年1月24日
都城工業高等専門学校	(公)モンゴル科学技術大学	モンゴル	平成26年11月16日
	(公)ハノイ大学	ベトナム	平成26年6月9日
	(公)國立臺北科技大學	台湾	平成27年3月3日
	(公)キングモンクット工科大学トンブリ校	タイ	平成28年3月1日
	(公)ダナン・科学技術大学	ベトナム	平成29年2月22日
	(公)モンゴル国立科技大付属高専	モンゴル	平成30年2月5日
	(私)モンゴル工業技術大学(IET)付属高専	モンゴル	平成30年2月5日
	(私)新モンゴル学園高専	モンゴル	平成30年2月5日
	(私)泰日工業大学工学部	タイ	平成30年7月9日
	(公)ナンヤン・ポリテクニック	シンガポール	令和元年7月1日

（令和6年5月現在　宮崎県国際・経済交流課調）

（ｲ） 公立小学校、中学校、高等学校、特別支援学校（学術交流協定を含む）

16件：日本側28校、相手側16校（8か国・地域）

学校名	提携先校名	所在国名	提携年月日
日向市立小学校（14校）	(公)モミラニ小学校	アメリカ	平 成 19 年 8 月 27 日
美郷町立美郷南学園	(公)林川中学校	韓国	平 成 6 年 8 月 10 日
日南市立北郷小中学校	(公)セイント・ゲイブリエル中学校	シンガポール	平 成 10 年 6 月 8 日
宮崎市立住吉中学校	(公)葫芦島市実験中学校	中国	平 成 16 年 5 月 17 日
宮崎県立日南高等学校	(公)冠陽高等学校	韓国	平 成 20 年 1 月 22 日
宮崎県立妻高等学校	(公)桃園市立寿山高級中学校	台湾	平 成 27 年 11 月
宮崎県立宮崎大宮高等学校	(公)高雄市立高雄高級中學	台湾	平 成 27 年 11 月 23 日
宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校	(公)オウルルセオ高校	フィンランド	平 成 28 年 9 月 20 日
宮崎県立宮崎北高等学校	(公)カセサート大学附属高等学校	タイ王国	平 成 30 年 1 月 18 日
宮崎県立佐土原高等学校	(公)台中市立東勢工業高級中等学校	台湾	平 成 31 年 1 月 15 日
宮崎県立日南振徳高等学校	(公)センターフォーグローバルスタディーズ高等学校	アメリカ	令 和 元 年 10 月 7 日
宮崎県立宮崎西高等学校	(私)カムヌートウィット・サイエンス・アカデミー	タイ王国	令 和 4 年 6 月 10 日
宮崎県立延岡高等学校	(公)スアンクラーブウィッタヤライ校	タイ王国	令 和 5 年 1 月 22 日
	(公)タマサート大学	タイ王国	令 和 5 年 1 月 25 日
宮崎県立宮崎大宮高等学校	(公)Nguyen Tat Thanh Lower and Upper Secondary School	ベトナム	令 和 5 年 3 月 10 日
宮崎県立清武せいりゅう支援学校	(公)ソウル精皖学校	韓国	平 成 16 年 1 月 8 日

（令和6年5月現在 宮崎県義務教育課、高校教育課、特別支援教育課調）

（ｳ） 私立学校（姉妹校提携を含む）

（日本側：4法人県内8校）

学校名	提携先校名	所在国・地域名	提携年月日
学校法人　日章学園 （傘下11校） ・日章学園中学校 ・日章学園高等学校 ・日章学園九州国際高等学校 ・宮崎ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙ･ｶﾚｯｼﾞ ・宮崎医療福祉専門学校 （他鹿児島県内に6校）	(私)協和祐徳高級中学校	台湾	昭 和 55 年 11 月 28 日
	(私)景文高級中学校	台湾	昭 和 57 年 11 月 18 日
	(私)北部外国語・ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ専門学校	タイ	平 成 2 年 6 月 29 日
	(私)エバンズビル大学	アメリカ	平 成 2 年 11 月 8 日
	(私)サンディエゴ大学附属高等学校	アメリカ	平 成 2 年 11 月 8 日
	(私)フレンズ大学	アメリカ	平 成 2 年 11 月 8 日
	(私)ズシット商科大学	タイ	平 成 2 年 11 月 8 日
	(私)メリーハーデン・ベイラー大学	アメリカ	平 成 4 年 3 月 8 日
	(私)友泉学園宇信中高等学校	韓国	平 成 4 年 5 月 23 日
	(私)マカオ政府ホテル観光専門学校	マカオ	平 成 6 年 4 月 23 日
	(公)大連市職業高級中学第一実習学校	中国	平 成 6 年 5 月 7 日
	(公)大連市第一高等学校	中国	平 成 6 年 5 月 7 日
	(私)セザン・デザイン学院	韓国	平 成 6 年 8 月 22 日
	(公)スティーブンF・オースチン大学	アメリカ	平 成 7 年 4 月 26 日
	(私)マカオ政府観光大学	マカオ	平 成 8 年 4 月 12 日
	(私)メーターディカトリック高等学校	アメリカ	平 成 8 年 11 月 22 日
	(私)ストレドニィーホテルスクール	チェコ	平 成 9 年 5 月 23 日
	(私)慶尚高等学校	韓国	平 成 9 年 10 月 7 日
	(私)慶尚女子高等学校	韓国	平 成 9 年 10 月 7 日
	(私)富川大学	韓国	平 成 9 月 10 月 8 日
	(私)ヒューストン大学ホテル学部	アメリカ	平 成 10 年 11 月 19 日
	(公)マクマイケル中学校、マイク・モージズ中学校	アメリカ	平 成 10 年 11 月 22 日
	(公)長春市第一外国語中学校	中国	平 成 14 年 7 月 2 日
	(公)ハワイ州立大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ	アメリカ	平 成 27 年 9 月 16 日
都城聖ﾄﾞﾐﾆｺ学園高等学校	(私)ジョン・ポール・カレッジ	オーストラリア	昭 和 58 年 4 月 1 日
	(私)ｻﾝﾀ･ｸﾙｽ･ｶﾘﾀｽ学園高校	ボリヴィア	平 成 7 年 4 月 1 日
	(私)ｶﾘﾀｽ･ﾄﾞﾝﾎﾞｽｺ･ｽｸｰﾙ	フィリピン	平 成 15 年 6 月 21 日
	(私)世和女子高等学校	韓国	平 成 23 年 11 月 4 日
日南学園高等学校	(公)珠海市体育運動学校	中国	平 成 8 年 12 月 10 日
	(公)ポーツマス高等学校	アメリカ	平 成 9 年 8 月 4 日
	(公)亀尾情報女子高等学校	韓国	平 成 16 年 2 月 12 日
	(私)安養女子高等学校	韓国	平 成 17 年 12 月 21 日
	(公)中国山東省卓球協会	中国	平 成 23 年 11 月 1 日
	(公)桃園市立光明国民中学校	台湾	平 成 28 年 4 月 21 日
都城東高等学校	(私)デ・ラ・サールヘルスサイエンス大学	フィリピン	平 成 25 年 4 月 16 日
	(公)アップルヴァレー高等学校	アメリカ	平 成 25 年 11 月 12 日
	(私)ヨーロッパ2000高等学校	ハンガリー	平 成 26 年 5 月 9 日
	(公)クールシ・チョマ・シャンドール高等学校	ハンガリー	平 成 26 年 5 月 10 日
	(私)セント・ラ・サール大学	フィリピン	平 成 26 年 6 月 16 日
	(私)ウォッシュバーン大学	アメリカ	平 成 27 年 5 月 12 日
	(私)フィリピン女子大学	フィリピン	平 成 29 年 2 月 14 日
	(私)イロイロ・ドクターズ大学	フィリピン	平 成 29 年 4 月 21 日
	(私)イムス・インスティチュート・サイエンス＆テクノロジー(イムス理工科大学)	フィリピン	平 成 29 年 5 月 13 日
	(私)東秦高級中学校	台湾	平 成 30 年 11 月 7 日

（令和6年5月現在　宮崎県みやざき文化振興課調）

（ｴ） 博物館、植物園（学術文化交流協定等を含む）

（日本側:3団体、相手側:4団体（4カ国・地域））

施設名	提携施設名	所在国・地域名	提携年月日
宮交ボタニックガーデン青島	シンガポール植物園	シンガポール	昭 和 40 年 10 月 15 日
宮崎県総合博物館	メキシコ国立博物館	メキシコ	昭 和 47 年 10 月 3 日
宮崎県立西都原考古博物館	台湾　新北市立十三行（シーサンハン）博物館	台湾　新北市	平 成 25 年 12 月 23 日
	大韓民国　国立羅州（ナジュ）博物館	韓国　羅州市	平 成 26 年 11 月 14 日

（令和6年5月現在　宮崎県国際・経済交流課調）

(オ) 民間団体

日本側団体数17・相手側団体数30(23か国・地域)

	団　体　名	提 携 ・交 流 先 団 体 名	所在国名	提携年月日
1	NPO法人アースウォーカーズ	Smile with Kids	オーストラリア（ｹｱﾝｽﾞ）	平成26年8月1日
		マインツの会	ドイツ	平成29年
2	NPO法人アジア砒素ネットワーク	AANバングラデシュ	バングラデシュ	平成9年3月
3	国際ソロプチミスト宮崎	SI大邱	韓国	平成元年4月
		SI高雄	台湾	平成4年2月
4	自然楽校･未来船	キエフNo1スクール　ボルタバNo7スクール	ウクライナ	平成11年3月18日
		韓国Ulsan College（ソウル小中學）	韓国	平成22年7月4日
		蘭雅国民中學・東河国民小學	台湾	平成27年2月21日
5	日南ロータリークラブ	釜山港都ロータリークラブ	韓国	昭和54年11月14日
6	日本赤十字社宮崎県支部	世界192カ国の国際赤十字･赤新月社連盟加盟社（国際委員会及び連盟本部）	スイス	明治20年5月20日
7	延岡東ロータリークラブ	西安東ロータリークラブ	韓国	昭和58年4月15日
8	BTV株式会社	ｳﾗﾝﾊﾞｰﾄﾙﾌﾞﾛｰﾄﾞｷｬｽﾃｨﾝｸﾞｼｽﾃﾑ（ＵＢＳ）	モンゴル	平成11年11月23日
9	南十字星の会	ブラジル宮崎県人会	ブラジル	昭和60年
10	宮崎北ロータリークラブ	土城ロータリークラブ	台湾	昭和63年4月20日
11	NPO法人宮崎県ボランティア協会	バステ・シェカ	バングラデシュ	平成20年7月18日
12	公益社団法人宮崎市観光協会	青島市旅游局	中国	平成16年8月17日
13	NPO法人MIYAZAKI C-DANCE CENTER	Unlock dancing plaza	香港	平成28年8月
		子供劇場・青年劇場 Gong Theatre	ルーマニア	
		Shouze Arts Center	中国	平成31年10月
		Tans haus	韓国	令和5年7月
14	宮崎県日韓親善協会(宮崎商工会議所)	釜山商工会議所	韓国	昭和47年9月25日
15	宮崎市・バージニアビーチ市姉妹都市協会	ﾊﾞｰｼﾞﾆｱﾋﾞｰﾁ・宮崎姉妹都市協会	アメリカ	平成4年5月
16	ユニバーサル松濤館空手連合松濤館本部	ユニバーサル松濤館空手連合	オーストラリア（ﾊﾟｰｽ）	平成2年
			マレーシア（ｲﾎﾟｰ）	平成7年
			ニュージーランド（ﾊﾟｰﾏｽﾄﾝﾉｰｽ）	平成11年
			インド（ｺｰﾁﾝ、ﾋﾏﾁｬﾙﾌﾟﾗﾃﾞｯｼｭ）	平成18年
			フィリピン（ﾊﾞｷﾞｵ）	平成19年
			南アフリカ（ﾖﾊﾈｽﾊﾞｰｸﾞ）	平成23年1月27日
			スリランカ（ｳｴﾘﾏﾀﾞ）	平成24年2月24日
			ブルネイ（ﾊﾞﾝﾀﾞﾙｽﾘﾌﾞｶﾞﾜﾝ）	平成27年1月28日
			アラブ首長国連邦（ｼｬﾙｼﾞｬ）	平成28年5月20日
		USKU-UK	イギリス（ロンドン）	令和5年5月20日
		USKU ウクライナ友好団体	ウクライナ	令和5年5月27日
		USKU イタリア友好団体	イタリア	令和6年3月30日
17	インド国際子ども村「ハッピーバリー」	スリランカ・ガールガイド	スリランカ	平成8年
		マドゥール印日親善協会	インド	平成7年8月
		セント・ジョセフ少年の家	インド	平成10年3月
		フレンド・オブ・オール	インド	平成13年2月

（令和６年７月現在　（公財）宮崎県国際交流協会調）

（３）海外日系人・海外在住邦人との交流

海外で暮らす日系人は中南米を中心に約 260 万人､多くが日本からの移住者とその子供などで、本県からも戦前・戦後を通して約 4,200 人が移住しています。

現在は公的な施策による移住はなく、個人ベースでの移住が行われている状況ですが、企業の海外駐在員や留学生等として海外に暮らす人も多くなっています。

また、このように海外で暮らす方々が出身地ごとの県人会を組織し、各都道府県との交流が行われています。

① 南米移住者等の母県訪問

昭和 45 年大阪万国博覧会開催時や昭和 54 年国民体育大会、昭和 58 年置県百年記念式典、平成 16 年第 55 回全国植樹祭などの行事に併せて、海外移住者の宮崎訪問が行われています。

◎ 市町村別移住者数

（単位:人）

国名 / 市町村名	ブラジル			ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ	ﾊﾟﾗｸﾞｱｲ	ボリビア	カナダ	その他	合 計
	戦 前	昭和28～平成2年	計	昭和28～平成2年	昭和28～平成2年	昭和28～平成2年	昭和28～平成2年	昭和28～平成2年	
宮崎市	430	260	690	11	6	0	18	2	727
都城市	334	199	533	6	17	0	8	5	569
延岡市	147	145	292	5	0	0	0	0	297
日南市	248	53	301	2	0	5	0	0	308
小林市	74	118	192	11	0	0	1	0	204
日向市	148	92	240	1	1	0	0	0	242
串間市	43	18	61	1	0	0	0	0	62
西都市	252	159	411	2	0	0	2	0	415
えびの市	206	286	492	18	0	0	2	0	512
三股町	26	1	27	2	0	0	0	0	29
高原町	0	8	8	0	7	0	0	0	15
国富町	70	48	118	0	0	0	0	0	118
綾町	0	8	8	0	0	0	2	0	10
高鍋町	45	10	55	0	0	0	1	2	58
新富町	46	57	103	3	0	0	0	0	106
西米良村	0	0	0	0	2	0	0	0	2
木城町	136	16	152	1	0	0	1	0	154
川南町	6	112	118	1	23	19	7	1	169
都農町	7	10	17	0	13	0	0	0	30
門川町	16	12	28	0	0	0	0	0	28
諸塚村	0	2	2	0	0	0	0	0	2
椎葉村	10	1	11	0	0	0	0	0	11
美郷町	46	6	52	0	0	0	0	0	52
高千穂町	21	14	35	0	0	0	0	0	35
日之影町	16	4	20	0	0	0	0	0	20
五ヶ瀬町	11	1	12	0	0	0	0	0	12
計	2,338	1,640	3,978	64	69	24	42	10	4,187

※ 平成6年度以降、制度移住廃止　　（宮崎ブラジル親善協会調）

【連 絡 先】　宮崎県国際・経済交流課　TEL (0985)44-2623

【関連資料】　海外移住関連年表（付属資料参照）

② 県人会との交流

国際・経済交流課で把握している在外宮崎県人会は、令和６年３月現在、南米３、北米６、アジア１０、ヨーロッパ２、オーストラリア１の２２県人会です。

各県人会では、交流会など在住宮崎県出身者間の親睦を深める事業等を行っています。

(ｱ) 創立記念式典

・ブラジル宮崎県人会…昭和 39 年創立 15 周年記念式典以降、令和６年の創立 75 周年記念式典まで県民や県関係者出席

・アメリカ宮崎県人会…平成８年、平成 17 年、平成 28 年に県人会創立記念式典に県民や県関係者出席
※記念式典参加に併せ、南米・北米の近隣県人会と交流

・上海宮崎県人会……平成 24 年、平成 29 年の県人会創立記念式典に県民や県関係者出席

(ｲ) 宮崎関係情報の提供

・県内情報を掲載した県広報紙等県行政刊行物を送付

・独立行政法人国際協力機構（JICA）海外ボランティアとして派遣される者など宮崎関係者の渡航情報提供及び活動支援依頼

③ 宮崎県人会世界大会

◎「ひなた県人会国内サミット」の開催

「宮崎県人会世界大会」の開催に向けて、国内県人会（ひなた県人会）における機運醸成や県人会相互のネットワーク化を図るため開催しました。

・日　　程　令和４年７月 22 日（金）～23 日（土）
・会　　場　アートホテル宮崎 スカイタワー
・内　　容　１日目：会議・歓迎レセプション　２日目：県内視察
・参 加 者　国内県人会：40 名（13 県人会）
　　県内関係者：18 名（レセプションのみ）

◎「宮崎県人会世界大会」の開催

国内外の宮崎県人会において、高齢化や世代交代により本県とのつながりが薄れていくことが懸念される中、県人会の活性化を図り、本県の更なるプロモーション展開の契機とするため、置県 140 年となる 2023 年（令和５年）に「宮崎県人会世界大会」を開催しました。

・日　　程　2023 年（令和５年）10 月 27 日（金）～29 日（日）
・会　　場　シーガイアコンベンションセンター（宮崎市）ほか
・主　　催　宮崎県人会世界大会実行委員会
・内　　容　本県出身者やゆかりのある方が本県へ一堂に会し、ふるさと宮崎への想いを共有し、その魅力を再発見する。
・ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　記念式典、記念コンサート、歓迎レセプション、伝統文化体験、ふるさと巡りツアーなど

◎「宮崎県次世代育成会議（海外/国内）」の開催

宮崎県人会活性化・ネットワーク化事業の一環として、宮崎県人会世界大会の開催を契機に新たに築かれたつながりを活用し、県人会の活性化や次世代への継承を目的に県人会の次世代育成のための交流会や意見交換などの会議を開催しました。

＜海外＞

・日　　程　2024 年（令和６年）11 月６日（水）～8 日（金）
・会　　場　KITEN ビルコンベンションセンター（宮崎市）ほか
・内　　容　海外県人会の本県出身者やゆかりのある方を対象に次世代育成のため意見交換や、県関係者・県内企業との交流会を行う。
・参加県人会　ブラジル、パラグアイ、ニューヨーク、トロント、シンガポール、ハノイ、ホーミン市、香港、台湾、シドニー

＜国内＞

・日　　程　2025 年（令和７年）２月 13 日（木）
・会　　場　宮崎県福岡事務所（福岡市）ほか
・内　　容　国内県人会の本県出身者やゆかりのある方を対象に、次世代育成のため意見交換会を行う。
・参加県人会　東京、近畿、福岡

④ ブラジルからの研修生受入等

(ｱ) 県費留学生受入事業（詳細は 72 ページ）

本県出身の海外移住者の子弟に本県での勉学の機会を提供することにより、各国宮崎県人との連携を深め、宮崎県と各国との文化交流及び親善に寄与することを目的としています。

(ｲ) 農業青年ブラジル国派遣研修事業（詳細は 74 ページ）

次代を担う県内の農業青年を３か月間程度ブラジルに派遣し、ブラジル宮崎県人会会員の農場で実習を行うことなどにより、実践的な知識・技術を修得するとともに国際的視野を広めることを目的としています。

(ｳ) 農業青年国際交流受入研修事業（詳細は 74 ページ）

ブラジル宮崎県人会の推薦により、本県出身者を親族に持つブラジル国の農業青年を２か月間程度受け入れ、先進農家（南十字星の会会員）、農業試験場などで研修を行います。

【連絡先】　宮崎県国際・経済交流課　TEL　(0985)44-2623
　　宮崎県担い手農地対策課　TEL　(0985)26-7124

⑤ 在外宮崎県人会設立状況（２３県人会）

国　　名 県人会名 （設立年次）	代表者名	会員数	事務担当者及び事務所所在地	連 絡 先 (TEL/FAX/E-mail)
ブ ラ ジ ル ブラジル宮崎県人会 （昭 24(1949)年）	会長 蛯原　忠男	250 名	Sr. Michiko Tamaki AV.LIBERDADE 486 ,-CJ21/22-LIDERDADE, CEP 01502 SAO PAULO-SP BRASIL	TEL:+55-11-3208-4689 E-mail: miyazaki@nethall.com.br
支部…ﾄﾒｱｽ、ｱﾏｿﾞﾝ、ﾊﾞｽﾄｽ、ｱｻｲ、ｲﾋﾞｳﾅ、ﾓｼﾞﾀﾞｽｸﾙｾｽ、ｽｻﾞﾉ、ﾌﾞﾗｼﾞﾘｱ、ﾋﾟｴﾀﾞｰﾃﾞ、ﾎﾟﾙﾄｱﾚｸﾞﾚ、ｱﾁﾊﾞｲｱ、ｻﾝﾀﾏﾘｱ				
ア ル ゼ ン チ ン アルゼンチン宮崎県人会 （昭 39(1964)年）	会長 安田　時久	12 名	Sr. Tokihisa Yasuda Governabor Arias 1349 Long Champs (C.P.1854) Provincia Buenos Argentina	TEL:+54-911-31607233 E-mail: t.yasuda2017@gmail.com
ア メ リ カ アメリカ宮崎県人会 （昭 51(1976)年）	会長 森　ジョージ	34 名	Mr. Rocky Mori 11704 Tennessee Avenue, Los Angeles, CA 90064 U.S.A.	TEL:+1-310-477-0273 E-mail: georgemori@hotmail.com kyowa-chotei@hotmail.com
サンフランシスコ 宮崎県人会 （平 4(1992)年）	会長 南崎　福一	27 名	Ms. Mizuho Minamizaki 615 36th Ave., San Mateo, CA 94403 U.S.A.	TEL:+1-650-340-0229 FAX:+1-650-989-6729 E-mail: fminamizaki@gmail.com
ワシントン宮崎県人会 （平 7(1995)年）	連絡係 崎田　若一	9 名	Mr. Wakaichi Sakita HINATA SUSHI CARRYOUT 4947 St. Elmo Ave., Bethesda, MD 20814 U.S.A	TEL&FAX: +1-301-656-1009 E-mail: sakita.hinata.@gmail.com
ハワイ宮崎県人会 （平 19(2007)年）	会長 山本　浩徳	12 名	Mr. Hironori Yamamoto 2359 Liliha St. Honolulu, HI 96817 U.S.A	TEL:+1-808-721-9199 E-mail: yamamotohironori@yahoo.co.jp
ニューヨーク宮崎県人会 （平 27(2016)年）	会長 斎藤　俊輔	30 名	Ms Yoshiko Lane 5500 Fieldston Road, Apt. Super., Bronx, NY 10471	TEL: +1-718-578-8373
シアトル宮崎県人会 （令和 4(2022)年）	会長 長友　裕子	15 名	非公開	TEL　+1-206-580-3305 E-mail: Jingulavie@gmail.com
マ レ ー シ ア クアラルンプール 宮崎県人会 （昭 55(1980)年）	代表者 藤井　帝人	10 名	非公開	非公開
パ ラ グ ア イ パラグアイ宮崎県人会 （昭 58(1983)年）	事務局 矢内　順治	12 世帯	Sr. Junji Yanai Casilla de Correo 272, Ciudad del Este, Alto Parana, Paraguay	TEL:+ 595―0983―39379
カ ナ ダ トロント宮崎県人会 （平 8(1996)年）	代表 中山　あつ子	25 名	Mrs. Atsuko Nakayama 15 Tangreen Court Suite 1507 North York Ontario M2M 3Z2, CANADA	TEL:+1-647-633-8119 E-mail: atsukocanada420@gmail.com

中国 香港宮崎県人会 （昭 62(1987)年）	事務局 河野　正仁	30 名	Mr. Masahito Kawano Genki Ippai Japanese Restaurant Unit4E, 4/F., Miramar Shopping Centre, No132-134 Nathan Road, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong	TEL:+852-2375-8100 FAX:+852-2375-6922 E-mail: genkiippai@netvigator.com
上海宮崎県人会 （平14(2002)年）	幹事(代表) 清水　裕三	90名	Ms. Yang　Xin Suite#1601, Shanghai International Trade Center, No.2201 YanAnXiLu, Shanghai, China	TEL:+86-21-6275-0088 FAX:+86-21-6275-2211 E-mail: yangjc@postbj.net
イギリス 英国宮崎県人会 （平 12(2000)年）	会長 牛堂　行博	25 名	Ms.Takako Yoshihara c/o Centre People 80 Cheapside London SE8 4JN UK	TEL:+44-207-929-5551 E-mail: takako@centrepeople.com
シンガポール シンガポール 宮崎県人会 （平 12(2000)年）	会長 日高　修	73 名	Ms. Yuka Kuroiwa 1 Raffles Place, #30-03 One Raffles Place, Singapore 048616	TEL:+65-6224-7927 FAX:+65-6224-8376 E-mail: miyazakikenjinkai.sg@gmail.com
インドネシア インドネシア宮崎県人会 （平 15(2003)年）	会長 近藤　直彦	11 名	Mr.Shinya Matsuura Kawasan Industri MM2100 Blok NN-8-1 Cikarang Barat, Bekasi 17520, Jawa Barat, Indonesia	TEL:+62 811-1917-4452 E-mail: shinya_matsuura@mineb ea-as.com
韓国 ソウル宮崎県人会 （平 15(2003)年）	会長 藤崎　孝子	63 名	Mr. Kozozaki seiya 3F, Eulji Korea Building,50 Eulji-ro, Jung-gu, Seoul, Republic of Korea, 04534	TEL:+82-02-733-5681 FAX:+82-02-732-8873 E-mail: kozozaki@clair.or.kr
タイ タイ国宮崎県人会 （平 26(2014)年）	事務局長 山口瑠璃子	78 名	非公開	TEL:050-3713-0808 E-mail:ruri@biju.ltd
台湾 台湾宮崎いっちゃが会 （平 27(2015)年）	会長 平岡　さつき	40 名	Miss. Mami Tamaru	TEL:+886-987-874558 E-mail: aji22mami@gmail.com
ベトナム ハノイ宮崎県人会 （平 27(2015)年）	会長 湯浅　京子	16 名	非公開	TEL: +84-888-250-059 Email: hanoimiyazakikenjinkai@gmail.com
ホーチミン市宮崎県人会 （令5(2023)年）	会長 平岡　巧太郎	24 名	非公開	TEL:＋84-76-521-5419 Email: Kabosu1151@gmail.jp
オーストラリア シドニー宮崎県人会 （令和元(2019)年）	会長 多田　将祐	45 名	Mr. Tada Masahiro 49 Wheeler Street, Lalor Park, NSW 2147 AUSTRALIA	TEL:+61404187579 Email: kenerit@gmail.com
ドイツ フランクフルト宮崎県人会 （令和５（2023）年）	会長 山下　浩茂	10 名	Ms.Natsuki Ii Ginnheimer Landstrasse 23 60487, Frankfurt am Main, Germany	TEL:+49159-06463576 Email: frankfurtmiyazaki@gmail.com

（令和７年２月現在　宮崎県国際・経済交流課調）

（４）教育・文化交流

① 海外への修学旅行等実施状況

㋐ 年度別実施状況

年度	中学校数（人数）		高等学校数（人数）		合 計 （人数）
	私立	公立	私立	公立	
平成30	4 （206）	1 （40）	7 （675）	11 （609）	23 （1530）
令和1	2 （91）	0 －	3 （405）	15 （701）	20 （1197）
2	0 －	0 －	0 －	0 －	0 －
3	0 －	0 －	0 －	0 －	0 －
4	0 －	0 －	0 －	2 （46）	2 （46）
5	1 （24）	1 （39）	4 （167）	3 （90）	9 （320）

※（ ）内は、参加生徒及び引率者数の合計人数

（令和６年３月現在　宮崎県みやざき文化振興課、義務教育課、高校教育課調）

㋑ 令和５年度実施校（公立学校）

・五ヶ瀬中等教育学校（3 年）
　訪問国　シンガポール　訪問時期： 3 月　参加人数：39 人
・県立延岡星雲高等学校
　訪問国　台湾　訪問時期：12 月　参加人数：39 人
・県立日向高等学校
　訪問国　カナダ　訪問時期：12 月　参加人数：28 人
・県立高鍋高等学校
　訪問国　オーストラリア　訪問時期：11 月　参加人数：23 人

② 小・中学校及び高校での海外からの交流等受入状況

㋐ 年度別受入状況

年度	小学校数（人数）		中学校数（人数）		高等学校数（人数）		合計（人数）
	私立	公立	私立	公立	私立	公立	
平成30	0 －	4 （73）	1 （11）	7 （66）	6 （181）	11 （98）	29 （418）
令和1	0 －	5 （71）	0 －	5 （153）	2 （82）	6 （266）	18 （572）
2	0 －	0 －	0 －	0 －	0 －	0 （126）	0 （126）
3	0 －	0 －	0 －	0 －	0 －	1 －	1 （）
4	0 －	0 －	0 －	0 －	0 －	2 （28）	2 （28）
5	0 －	5 （11）	1 （1）	1 （13）	4 （49）	6 （123）	17 （197）

※ （ ）内は、受入児童・生徒及び引率者数の合計人数

（令和６年３月現在　宮崎県みやざき文化振興課、義務教育課、高校教育課調）

㋑ 令和５年度受入校（公立学校）

・日向市立富高小学校
　受入国：アメリカ　受入時期：10 月　受入人数： 5 人
・日向市立平岩小学校
　受入国：アメリカ　受入時期：10 月　受入人数： 2 人
・日向市立日知屋東小学校
　受入国：アメリカ　受入時期：10 月　受入人数： 1 人
・日向市立日知屋小学校
　受入国：アメリカ　受入時期：10 月　受入人数： 2 人
・日向市立財光寺南小学校
　受入国：アメリカ　受入時期：10 月　受入人数： 1 人
・日南市立北郷中学校
　受入国：シンガポール　受入時期： 6 月　受入人数：13 人

・県立宮崎大宮高等学校
　受入国：台湾　　受入時期：８月　　受入人数：43 人
　受入国：ベトナム　　受入時期：８月　　受入人数：19 人
・県立都城泉ヶ丘高等学校
　受入国：フランス　　受入時期：７月　　受入人数：１人
・県立延岡高等学校
　受入国：タイ　　受入時期：10 月　　受入人数：12 人
・県立日向高等学校
　受入国：台湾　　受入時期：７月　　受入人数：26 人
・県立高鍋高等学校
　受入国：アメリカ　　受入時期：７月　　受入人数：13 人
・県立妻高等学校
　受入国：台湾　　受入時期：５月　　受入人数：９人

③ 帰国子女数　　（単位：人）

学校区分	国　立		公　立		私　立		合　計	
小学校	1	(0)	13	(21)	0	(0)	**14**	**(21)**
中学校	0	(0)	6	(5)	0	(0)	**6**	**(5)**
高等学校	0	(0)	1	(0)	1	(1)	**2**	**(1)**
合　計	**1**	**(0)**	**20**	**(26)**	**1**	**(1)**	**22**	**(27)**

（注１）ここでの帰国子女とは、海外勤務者等の子女で、引き続き１年を越える期間海外に在留し令和５年４月１日から令和６年３月 31 日までの間に帰国した児童生徒を指す。
（注２）帰国子女数は、令和６年の速報値（令和６年５月１日現在）
（注３）（ ）内は、令和５年の確定値（令和５年５月１日現在）

（出典：学校基本調査）

（5）県内国際交流・協力団体一覧

1 特定非営利活動法人アースウォーカーズ

【設立年】 2006.5.25 【会員数】 個300

【代表者】 代表理事 小玉 直也
【事務局】 889-1602 宮崎市清武町今泉丙2178
【電 話】 090-8301-1123 【ＦＡＸ】 －
【E-mail】 info@earthwalkers.jp
【ＵＲＬ】 http://earthwalkers.jp/
【連絡方法】 担当：小玉 直也（090-8301-1123）

活動内容
- 被災地支援
- 被災地の学生とオーストラリア・ドイツの学生との交流プロジェクト
- 2022年よりウクライナ支援開始
- 2023年よりトルコ地震への支援開始

2 特定非営利活動法人アジア砒素ネットワーク

【設立年】 1994.4 【会員数】 個150

【代表者】 代表理事 横田 漠
【事務局】 880-0014 宮崎市鶴島2-9-6 みやざきNPOハウス208
【電 話】 0985-20-2201 【ＦＡＸ】 0985-20-2286
【E-mail】 webmaster@asia-arsenic.net
【ＵＲＬ】 http://www.asia-arsenic.jp/top
【連絡方法】 月-金 10:00-18:00

活動内容
- アジアにおける砒素をはじめとした環境・保健問題の解決
- アジアおよび日本国内において安全な飲料水を確保するための活動
- 慢性砒素中毒症などの患者への医療支援
- アジア諸国への環境・保健に関するスタディツアーの実施
- 日本国内におけるアジア諸国文化の紹介
- 日本国内における環境問題をテーマとしたイベントの実施
- 土呂久砒素公害の教訓を次世代に伝えるための環境教育
- バングラデシュにおける栄養改善と持続的農業の推進

3 アメリカ・宮崎・インターナショナルホームステイ協会（AMIHA）

【設立年】 1987.1 【会員数】 個118

【代表者】 柳田 泰宏
【事務局】 889-0513 延岡市土々呂町5-1200 極楽寺内
【電 話】 0982-37-0265 【ＦＡＸ】 0982-37-0265
【E-mail】 shinmei2001@ezweb.ne.jp
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 －

活動内容
- ホームステイ受入
- 会員研修会
- 国際交流事業への参加・協力
- 大学おうえん協議会への協力

4 公益財団法人AFS日本協会宮崎支部

【設立年】 1982.4 【会員数】 個45

【代表者】 支部長 窪田 理佳
【事務局】 889-1605 宮崎市清武町加納甲1700-33
【電 話】 070-5533-5935 【ＦＡＸ】 0985-85-8768
【E-mail】 rikakubota888@gmail.com
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 携帯かメール

活動内容
- 交換留学高校生の派遣および受入
- 宮崎県央～県北地域での各種国際交流イベント参加
- 宮崎県央～県北地域の幼保小学校～高校での異文化紹介
- 派遣生および受入れ生へのオリエンテーション
- 歓迎会および送別会の実施
- ホストファミリーおよびホストスクール訪問
- ホストファミリーおよびホストスクール募集

5 特定非営利活動法人えびの市国際交流協会

【設立年】 1987.1 【会員数】 個73

【代表者】 理事長 田内 四朗
【事務局】 889-4243 えびの市榎田388-1
【電 話】 0984-35-3211 【ＦＡＸ】 0984-35-3215
【E-mail】 ebino.kokusai.kyokai@gmail.com
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 えびの市国際交流センターまで(0984-35-3211)

活動内容
- えびの市国際交流センター指定管理
- 英会話・中国語等の語学講座
- 国際交流サロン
- 異文化体験事業
- 留学生との日本語交流会
- 日本語学習事業
- 青少年対象カンボディア学校訪問及び学用品等支援
- 市内小学校とカンボディアの子供達との絵画交換交流「絆プロジェクト」

6 MBF 宮崎友情の架け橋

【設立年】 1982.6 【会員数】 個15

【代表者】 窪田 理佳
【事務局】 889-1605 宮崎市清武町加納甲1700-33 窪田様方
【電 話】 070-5533-5935 【ＦＡＸ】 0985-85-8768
【E-mail】 －
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 代表者携帯電話へ連絡

活動内容
- 通訳、翻訳、観光ガイディング、国際会議トラベルデスク受付
- 在県外国人を囲んでの交流会の開催
- 善意通訳者研修会の開催
- 県内国際交流行事への参加
- 日常生活一般についての言語支援

7 特定非営利活動法人海外交流協会

【設立年】 2011.6 【会員数】 個60

【代表者】 理事長 深水 憲一
【事務局】 884-0002 児湯郡高鍋町大字北高鍋934-2
【電 話】 0983-22-2378 【ＦＡＸ】 0983-22-0888
【E-mail】 usku.hq@gmail.com
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 FAX、E-mailで

活動内容
- ホームステイ受け入れ及び派遣：令和6年3月 国際交流プログラム 8ヶ国81名受け入れ（会議、大会、研修会、交流会）
- 異文化交流、講演、日本文化体験、スポーツ交流：令和元年10月国際交流事業及び国際空手道大会（スポーツ交流）を開催、8ヶ国120名が高鍋町に集まり、地域交流、学校交流、スポーツ交流（大会430名が九州及び県内から参加）を行った
- 国際交流ボランティアの登録
- 海外子ども支援活動
- 海外招聘事業（ウクライナ支援活動）：令和6年10月～ウクライナ人6名の受け入れ（クラウドファンディング設立）

8	**希望の家を支える会**　【設立年】 1997.3　【会員数】 個127 団6	
	【代表者】 上野 敏子 【事務局】 882-0051 延岡市富美山町338-48 【電 話】 0982-26-6650 【ＦＡＸ】 0982-26-6650 【E-mail】 ueno-kt3@ma.wainet.ne.jp 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 FAX、E-mailで	活動内容 ・タイ王国チェンマイにある「希望の家」の運営資金の調達及び運営支援 ・「希望の家」の子ども達への自立支援 ・「希望の家」支援者への情報提供 ・「希望の家」スタッフとの情報交換 ・日本国内での広報活動 ・「希望の家」訪問希望邦人の連絡・調整
9	**清武町国際交流協会**　【設立年】 1990.12　【会員数】 個59 団1	
	【代表者】 会長 窪田 清士 【事務局】 889-1696 宮崎市清武町西新町1番1 清武総合支所内 【電 話】 0985-69-9196 【ＦＡＸ】 － 【E-mail】 kiyotakeia@miyazaki-catv.ne.jp 【ＵＲＬ】 http://kiyotakeia.miyachan.cc/ 【連絡方法】 電話受付 火・木・金 13:00～16:00	活動内容 ・姉妹都市ホームステイ派遣・受入 ・会報の発行、在町外国人への広報英訳送付 ・世界の料理教室 ・外国人との交流会開催 ・外国語サロン、外国語講座、外国文化紹介講座 ・ホストファミリー登録 ・ボランティア通訳登録 ・ボランティア通訳講座開催 ・関係団体留学生ホームステイ受入 ・子どもチャチャット、ハロウィンパーティー
10	**現代っ子センター**　【設立年】 1973.4　【会員数】 個50	
	【代表者】 主宰 藤野 ア子 【事務局】 880-0865 宮崎市松山1丁目9-26 【電 話】 0985-24-1367 【ＦＡＸ】 0985-32-3100 【E-mail】 NQF49174@nifty.com 【ＵＲＬ】 http://gendaikko.way-nifty.com 【連絡方法】 FAX、E-mail、電話	活動内容 ・絵画を通した国際交流の実施 '98 日本におけるフランス年・日仏絵画展(宮崎) ・'01 パリから見た日本の前衛芸術(GUTAI)ギャラリートーク(宮崎・パリ) ・'04 宮崎-韓国ネットワーク育成事業交流会(ソウル・宮崎) ・'05 日韓友情年・宮崎-韓国 文化交流フォーラム＆こども絵画と現代美術展(宮崎) ・'06 日中文化交流フォーラム＆児童絵画展・宮崎-胡芦島市友好都市交流 日中国交35周年記念(宮崎) ・'07 第3回日韓草の根交流児童画展(宮崎) / '08 第4回日韓児童展＆フォーラム(ソウル・宮崎) ・'10 日本-台湾児童画交流展(宮崎・台北)東アジア民間交流促進事業、日本-台湾交流/県東アジア民間交流事業(宮崎/台湾) ・日英児童画交流展 The Gower School ロンドンオリンピック開催記念事業 ・'23 ウクライナの子どもたちの絵画展(宮崎) ・'24 現代っ子センター創立50周年記念式典、青島ビーチセンター渚の交番ギャラリー現代っ子センター展覧会(宮崎)
11	**国際子ども支援団体 "H&H" (Heart & Hand)**　【設立年】 2001.4　【会員数】 個15	
	【代表者】 代表 松崎 美和子 【事務局】 880-0878 宮崎市宮崎駅東3-2-3-326 【電 話】 0985-25-8274 【ＦＡＸ】 0985-25-8274 【E-mail】 mwkhandh@gmail.com 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 －	活動内容 ・バングラデシュへの教育里親支援 ・教材文具等支援 ・スタディーツアーの実施 ・国内啓発活動(講演会・WS・パネル展) ・カンボジア子ども図書館支援 ・児童労働廃止啓発
12	**国際ソロプチミスト宮崎**　【設立年】 1974.6　【会員数】 個34	
	【代表者】 会長 植松 真弓 【事務局】 880-0053 宮崎市神宮1-118 【電 話】 0985-28-5567 【ＦＡＸ】 0985-28-5105 【E-mail】 mayuchan311mame@theia.ocn.ne.jp 【ＵＲＬ】 http://www.si-miyazaki.jp 【連絡方法】 －	活動内容 ・国際交流行事への参加 ・韓国大邱SI大邱との国際交流 ・台湾SI高雄との国際交流
13	**国際ソロプチミスト宮崎 ひまわり**　【設立年】 1996.10.17　【会員数】 個15	
	【代表者】 会長 川越 万里子 【事務局】 889-1701 宮崎市田野町甲2906-5 【電 話】 090-1086-1412 【ＦＡＸ】 0985-86-0814 【E-mail】 mariko_kawagoe@yahoo.co.jp 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 －	活動内容 ・女性と女児の生活を向上させる活動 ・経済的支援を必要とする女性への奨学金制度 ・地域に根ざした奉仕活動 ・男女共同参画社会へ参加
14	**小林国際クラブ**　【設立年】 1994.4　【会員数】 個12	
	【代表者】 嶽崎 磨美 【事務局】 886-0004 小林市大字細野1585-48 嶽崎様方 【電 話】 0984-23-5564 【ＦＡＸ】 0984-23-5564 【E-mail】 alokun@hotmail.co.jp 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 事務局：嶽崎 FAX、E-mailで	活動内容 ・JET・地域在住外国人・研修生のウェルカム・フェアウェルパーティ・オンライン同窓会(2023) ・JET・地域在住外国人・研修生との共同イベント(料理教室、故郷の料理・文化紹介) ・日本文化紹介(茶道教室、習字教室、生け花教室、花見、神楽和太鼓、ひな祭り、浴衣着付け体験、おかげ祭り参加等) ・地域文化紹介(小林市の民話・太鼓体験、小林市 ホタル観賞、須木 栗・梨・ブルーベリー狩り、焼酎講座、小林市の焼酎のみ比べ、小林市の方言講座) ・ハイキング・登山、バーベキュー、ピローファイト、田植え、稲刈り体験、そうめん流し体験また梅酒会他 ・シークレットクリスマス、ハロウィーン、マルティグラ等海外のお祭り、サッカー試合応援・観戦 ・宮崎県内のイベント参加(えれこっちゃ宮崎他)、小林市イベント参加(11/23、秋祭り、花火大会、にっこば祭り) ・映画鑑賞パディントン、パディントン2 エール(フランス映画)(年1、2回)、ゲームナイト ・国際カラオケ大会、色んな国の歌を歌おう 小林アイドル(Kobayashi Idle) カラオケ歌合戦 ・チャリティークッキングクラス 日本とドイツの料理教室(2018・2019夏開催)

15	**在日本大韓民国民団 宮崎県地方本部** 【設立年】 1948.10 【会員数】 個450	
	【代表者】 峰山 勝美 【事務局】 880-0866 宮崎市川原町7-13 【電 話】 0985-29-9834 【ＦＡＸ】 0985-29-9836 【E-mail】 miyazaki@mindan.org 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 電話、FAX、E-mailで	活動内容 ・国際交流事業 ・民族社会教育運動 ・広報活動 ・民族和合 平和統一保進運動 ・異文化講座(ハングル講座、料理教室など)
16	**佐土原町国際交流協会** 【設立年】 1995.4 【会員数】 個30	
	【代表者】 吉村 恵一 【事務局】 880-0211 宮崎市佐土原町下田島10298 黒木様方 【電 話】 070-5488-1827 【ＦＡＸ】 0985-72-2011 【E-mail】 naboo10298@i.softbank.jp 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 事務局:黒木 直英 E-mailで	活動内容 ・友好親善交流
17	**椎葉村アジア友好の翼実行委員会** 【設立年】 1990 【会員数】 個8	
	【代表者】 柚木 和浩 【事務局】 883-1601 東臼杵郡椎葉村大字下福良1762-1 椎葉村教育委員会内 【電 話】 0982-67-2850 【ＦＡＸ】 0982-67-2910 【E-mail】 － 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 －	活動内容 ・ホームステイ受入及び派遣事業 椎葉中学校の3年生を派遣(台湾) ・姉妹校締結及び受入れについては調整中 ・オンラインでの交流
18	**自然楽校・未来船** 【設立年】 1999.2.1 【会員数】 個150	
	【代表者】 校長 門川 貴信 【事務局】 889-2151 宮崎市熊野497 【電 話】 070-5691-9332 【ＦＡＸ】 － 【E-mail】 － 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 携帯:070-5691-9332	活動内容 ・国際交流 戦争の影響で学校・子ども達が他国へ ・新型コロナウィルスの影響で交流なし
19	**地雷ゼロ宮崎** 【設立年】 2001.11 【会員数】 個50	
	【代表者】 上野 匡毅 【事務局】 880-0036 宮崎市花ヶ島町赤江1322-103 【電 話】 0985-20-1688 【ＦＡＸ】 0985-20-1688 【E-mail】 lakulaku55@yahoo.co.jp 【ＵＲＬ】 https://mlc-zero.com/ 【連絡方法】 －	活動内容 ・カンボジアでの地雷除去活動 ・地雷被害者への支援・援助 ・カンボジアの子どもたちの教育支援 ・カンボジアの農村支援
20	**高千穂日華(日台)親善協会** 【設立年】 1990.8.22 【会員数】 個約30	
	【代表者】 佐藤 哲章 【事務局】 882-1101 西臼杵郡高千穂町大字三田井809-1 一般社団法人高千穂町観光協会内 【電 話】 0982-73-1213 【ＦＡＸ】 0982-73-1239 【E-mail】 info@takachiho-kanko.jp 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 －	活動内容 ・日台両国の人的・物的交流 ・台北駐福岡経済文化弁事所との連携 ・九州日華親善協会との連携 ・宮崎県及び県内国際交流機関との連携 ・総会の開催
21	**日南市姉妹都市友好協会** 【設立年】 1986.4 【会員数】 団23	
	【代表者】 日髙 章太郎(日南商工会議所 会頭) 【事務局】 887-8585 日南市中央通1-1-1 日南市総務課 【電 話】 0987-31-1113 【ＦＡＸ】 0987-23-1853 【E-mail】 sosomu@city.nichinan.lg.jp 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 電話受付8:30～17:15	活動内容 ・友好親善訪問団の派遣、受入 ・姉妹都市交流・国際交流行事の支援・開催

22	**日本赤十字社 宮崎県支部** 【設立年】 1889.9.26 【会員数】 個1,145 法945	
	【代表者】 支部長 河野 俊嗣 【事務局】 880-0802 宮崎市別府町3-1 【電 話】 0985-22-4045 【ＦＡＸ】 0985-22-4178 【E-mail】 miyazaki-info@miyazaki.jrc.or.jp 【ＵＲＬ】 https://www.jrc.or.jp/chapter/miyazaki/ 【連絡方法】 電話受付 月-金 9:00-17:30	活動内容 ・海外救援金募集
23	**日本中国友好協会都城支部** 【設立年】 2000 【会員数】 個150	
	【代表者】 支部長 岩切 正一 【事務局】 885-0093 都城市志比田町3360-1 岩切 正一 様方 【電 話】 0986-23-3426 【ＦＡＸ】 0986-77-0283 【E-mail】 masa1943@btvm.ne.jp 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 －	活動内容 ・映画・演劇・音楽など中国文化の紹介と日中関係史の研究 ・「平和のための戦争展」の開催など平和を守る運動 ・日中戦争時、椎美穂子さん救出を縁にした友好運動 ・中国からの国際交流員、中国総領事館、中国人研修生との交流活動 ・日本中国友好新聞（全国紙）の普及、日中友好新聞（都城版）の発行 ・「中国百科検定」試験会場の運営
24	**日本ネパール協会宮崎県支部** 【設立年】 2009.9 【会員数】 個23	
	【代表者】 支部長 岩本 重喜 【事務局】 889-1201 児湯郡都農町南新町4787 【電 話】 0983-25-0596 【ＦＡＸ】 0983-25-2467 【E-mail】 raksi4787@slim-c.net 【ＵＲＬ】 http://photo-iwamoto.com/ 【連絡方法】 岩本重喜（090-2516-3066）	活動内容 ・ネパールとの個人的な交流が主です ・ネパール観光実施(毎年10名程度) ・宮崎大学図書館とカトマンズ市のトリプバン大学図書館 ・宮崎情報専門学校の生徒（ネパール人100名）のサポート ・在宮崎県ネパール人との交流（7月、10月） ・現地ネパールでの交流会（年1～2回）
25	**ヒッポファミリークラブ宮崎** 【設立年】 2002.2 【会員数】 個20	
	【代表者】 【事務局】 【電 話】 0120-557-761 【ＦＡＸ】 － （フリーダイヤル） 【E-mail】 － 【ＵＲＬ】 http://www.lexhippo.gr.jp 【連絡方法】 電話、URLで	活動内容 ・多言語を楽しく自然に習得 ・ホームステイ受入などの国際交流 ・多言語習得を目的とした定例活動
26	**ひめの会** 【設立年】 1992.4 【会員数】 個23	
	【代表者】 小川 冨壬子 【事務局】 880-0036 宮崎市花ヶ島町立毛1051-3 小川様方 【電 話】 0985-24-0117 【ＦＡＸ】 0985-24-0117 【E-mail】 ttkodama@bronze.ocn.ne.jp 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 電話、E-mailで	活動内容 ・日本文化（日本舞踊・折紙・日本料理）を通した外国人との交流 ・日本文化（華道・茶道・着付・書道）を通した外国人との交流 ・「ふだん着の国際交流」をテーマに一般市民への理解を図る ・県・市・大学等の国際交流・日本文化紹介等の依頼事への協力
27	**日向市・潍坊市交流促進協議会** 【設立年】 1984.3 【会員数】 個13	
	【代表者】 会長 西村 賢 【事務局】 883-8555 日向市本町10-5 日向市総務課内 【電 話】 0982-52-2111 【ＦＡＸ】 0982-54-8747 【E-mail】 － 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 －	活動内容 ・友好都市・潍坊市からの交流団受入 ・市民友好交流団の派遣事業 ・友好交流助成金交付事業
28	**日向市国際交流まちづくり推進協議会** 【設立年】 1992.12 【会員数】 個9	
	【代表者】 那須 久司 【事務局】 883-8555 日向市本町10-5 日向市地域コミュニティ課 【電 話】 0982-66-1005 【ＦＡＸ】 0982-54-8747 【E-mail】 kyoudou@hyugacity.jp 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 －	活動内容 ・国際交流イベントの開催 ・外国語講座等の開催

29	**南十字星の会** 【設立年】 1985 【会員数】 個53	
	【代表者】 田口 正幸 【事務局】 880-8501 宮崎市橘通東2-10-1 県担い手農地対策課 【電 話】 0985-26-7124 【ＦＡＸ】 0985-26-7404 【E-mail】 ー 【ＵＲＬ】 ー 【連絡方法】 担当：宮田、岡部	活動内容 ・県費留学生、海外技術研修員との交流 ・ブラジル国農業研修生受入
30	**特定非営利活動法人都城圏域日中友好協会** 【設立年】 2007.8 【会員数】 個78	
	【代表者】 理事長 和田 善秋(みやざき大使) 【事務局】 885-0051 都城市蔵原町9-11 【電 話】 0986-53-4545 【ＦＡＸ】 0986-53-4545 【E-mail】 w-zenkai@wish.ocn.ne.jp 【ＵＲＬ】 ー 【連絡方法】 090-5922-4526	活動内容 ・中国語講座 毎週月曜日15:30－17:00 ・中国青少年育成サマーキャンプ ・春節を楽しむ会（毎年旧正月） ・理事会（月1回） ・日中友好ゴルフ大会（毎年4月） ・中国人のインバウンドの受入
31	**一般社団法人都城国際交流協会** 【設立年】 2006.4 【会員数】 個173 団19	
	【代表者】 会長 西田 員敏 【事務局】 885-8555 都城市姫城町4街区1号 都城市庁舎北別館 都城市国際交流センター内 【電 話】 0986-23-2295 【ＦＡＸ】 ー 【E-mail】 mia@btvm.ne.jp 【ＵＲＬ】 https://www.miyakonojo-mia.com/ 【連絡方法】 電話、E-mailで	活動内容 ・会報の発行、ホームページ・Facebookでの広報 ・外国紹介イベント、国際料理教室等開催 ・外国人の生活相談 ・英会話サロン、中国語サロン、外国語講座の開催 ・都城市の友好都市(モンゴル国ウランバートル市・中国重慶市江津区)との交流活動協力 ・通訳・翻訳ボランティア、ホストファミリー、日本語教師、ボランティア登録 ・日本語れんしゅう会開催
32	**都城日台友好親善協会** 【設立年】 2017.9.28 【会員数】 個92	
	【代表者】 会長 星原 透 【事務局】 885-0004 都城市都北町5225番地1 一般社団法人都城観光協会内 【電 話】 0986-38-2460 【ＦＡＸ】 0986-38-2450 【E-mail】 info@miyakonojo.tv 【ＵＲＬ】 ー 【連絡方法】 ー	活動内容 ・両国の文化芸術やスポーツ、教育、経済の交流促進に関する事業 ・日台友好親善に関する講演会や懇談会等の開催事業 ・在日台湾人との融和と協調に関する事業
33	**宮崎県海外教育事情・国際理解教育研究会** 【設立年】 1976.9 【会員数】 個94名	
	【代表者】 会長 久嶺 秀隆（国富町立本庄中学校） 【事務局】 880-0041 宮崎市池内町榎迫508番地 池内小学校内（長田 俊彦） 【電 話】 0985-23-6442 【ＦＡＸ】 0985-24-7762 【E-mail】 nagata-toshihiko@miyazaki-c.ed.jp 【ＵＲＬ】 http://www.zenkaiken.jp/miyazaki/index.html 【連絡方法】 理事長：長田 俊彦	活動内容 ・学校教育における国際理解教育の推進 ・国際理解教育研究発表会開催 ・在外教育施設（日本人学校・補習授業校）での実践に関する派遣教員への情報提供 ・帰国教員の海外生活に関する展示会（宮崎市立図書館にて）
34	**宮崎県高等学校国際教育研究協議会** 【設立年】 1967.4 【会員数】 25校	
	【代表者】 伊東 望 【事務局】 880-8503 宮崎市昭和町3番地 宮崎学園中学・高等学校 【電 話】 0985-23-5318 【ＦＡＸ】 0985-27-7202 【E-mail】 ー 【ＵＲＬ】 http://jafie.jp/ 【連絡方法】 伊東 望（事務局長）	活動内容 ・JICAエッセイコンテスト2024応募2023審査 ・令和6年度九州地区高等学校国際教育研究協議会理事会 ・NPO法人全国国際教育協会（JAGE）との連携事業 ・開発教育関連研修会の開催 ・青年海外協力隊に関する啓発・支援活動 ・関係団体との協働事業 ・第61回全国国際教育研究大会宮城大会 ・ユネスコ研修
35	**宮崎県高等学校文化連盟「国際・ボランティア」専門部会** 【設立年】 1988.4 【会員数】 20校 個約200	
	【代表者】 近藤 明子（専門委員長） 【事務局】 880-8567 宮崎市月見ヶ丘5-2-1 県立宮崎南高等学校 【電 話】 0985-51-2314 【ＦＡＸ】 0985-51-0607 【E-mail】 m_kokusai@miyazaki-c.ed.jp 【ＵＲＬ】 http://cms.miyazaki-c.ed.jp/ssc021 【連絡方法】 眞武 誉子	活動内容 ・宮崎県高等学校総合文化祭部門大会開催 ・ユネスコ研修セミナー及びディベート大会開催 ・全国高等学校総合文化祭部門大会参加 ・国際教育研究協議会主催 英語弁論大会県選考会・九州選考会運営 ・全国国際教育研究大会参加 ・ユネスコ活動に関する研修会参加 ・福祉・ボランティアに関する研修会（防災ボランティア研修講座等）参加 ・日韓交流事業 大韓民国ラオン,ソウイ,ドルマ高校との交流

36 公益財団法人宮崎県国際交流協会

【設立年】 1990.2　【会員数】 個57 団49

【代表者】 会長 谷口 由美繪
【事務局】 880-0805 宮崎市橘通東4-8-1 カリーノ宮崎 B1F
【電 話】 0985-32-8457　【ＦＡＸ】 0985-32-8512
【E-mail】 miyainfo@mif.or.jp
【ＵＲＬ】 https://www.mif.or.jp
【連絡方法】 開館日時 火-土 10:00～19:00

活動内容
- 宮崎県国際プラザ運営（図書コーナー、わーるどBOX、国旗の貸出など）
- 在住外国人支援（日本語学習支援、防災セミナー、生活相談など）
- 国際交流・協力、留学等に関する情報提供
- ボランティア登録・養成（通訳、ホストファミリー、日本語、災害）
- 人材育成
- 異文化交流事業（国際ふれあいチャット、外国人向け日本伝統文化体験講座など）
- 国際交流・協力団体への支援・助成

37 宮崎県国際農友会

【設立年】 1957.2　【会員数】 個144

【代表者】 甲斐 秀徳
【事務局】 880-8501 宮崎市橘通東2-10-1 県担い手農地対策課
【電 話】 0985-26-7124　【ＦＡＸ】 0985-26-7404
【E-mail】 －
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 担当：井上、岡部

活動内容
- 海外派遣農業研修生の支援
- アジア農業研修生の受入

38 宮崎県青年国際交流機構

【設立年】 1961.1　【会員数】 個80

【代表者】 荒武 千穂
【事務局】 889-2162 宮崎市青島5-9-20
【電 話】 090-7985-8708(18時以降)【ＦＡＸ】 0985-65-0431
【E-mail】 chiho-aratake@r2.dion.ne.jp
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 E-mail、FAXにて

活動内容
- 総会
- 国際理解講演会
- 帰国報告会
- 内閣府青少年派遣事業の普及
- 海外青少年の受入(ホームステイ等の斡旋)
- 在日外国人との交流
- 日本文化の紹介
- 外国人と子供達との交流及び青少年の健全育成

39 宮崎県ソフトボール協会

【設立年】 1952　【会員数】 個6,500

【代表者】 会長 押川 尚生
【事務局】 880-0835 宮崎市阿波岐原町火切塚1423-6 総務委員会 山村 和雄
【電 話】 090-8913-4992　【ＦＡＸ】 0985-27-8016
【E-mail】 kazu-yama@miyazaki-catv.ne.jp
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 090-8913-4992（山村）

活動内容
- 昨年に続き「台北市立北投国民中学校女子ソフトボチーム」を迎え、学校訪問・交流会を開催
- 7月4日より「日向高校・表敬訪問・交流試合」 7月5日「都城東高校表敬訪問・交流試合」
- 7月6日～7月7日に橘中学校グランドで「富島高校」「橘中学校」「宮崎アプレイズ＝中学女子ソフトボールクラブチーム」と交流大会を開催
- 台湾へは、郵便、SNSで不定期に連絡し合っている。
- 来年、2025年も宮崎での交流会を開催決定

40 宮崎県日韓親善協会

【設立年】 1975.7　【会員数】 個42

【代表者】 会長 米良 充典
【事務局】 880-0811 宮崎市錦町1-10 KITENビル7F（宮崎商工会議所）
【電 話】 0985-22-2161　【ＦＡＸ】 0985-24-2000
【E-mail】 －
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 －

活動内容
- 日韓友好親善訪韓団派遣
- 文化・芸術・スポーツ後援
- 国際定期航空路線の支援

41 宮崎県日中友好協会

【設立年】 1977.10　【会員数】 個50

【代表者】 浜砂 守
【事務局】 889-2153 宮崎市学園木花台南3-25-13 菊池様方
【電 話】 0985-58-3412　【ＦＡＸ】 0985-58-3412
【E-mail】 kikuchi.yoshio@lilac.plala.or.jp
【ＵＲＬ】 http://www14.plala.or.jp/miyazakinichu/
【連絡方法】 担当：菊池　FAX、E-mailで

活動内容
- 中国帰国者の社会的自立支援
- 訪中団の派遣
- 中国からの訪問団受入協力
- 留学生等との交流
- 「人民中国」誌の普及
- ホームステイの受入

42 宮崎県北地区日中友好交流推進会

【設立年】 2000.12　【会員数】 個50 企10

【代表者】 佐藤 邦典
【事務局】 889-0506 延岡市南一ヶ岡2-12-5
【電 話】 0982-37-1958　【ＦＡＸ】 0982-37-1958
【E-mail】 tenhoh@sirius.ocn.ne.jp
【ＵＲＬ】 http://yukou440.sakura.ne.jp/
【連絡方法】 0982-37-1958

活動内容
- 会報の発行（年2回）
- 友好都市大連金普新区との交流
- 中国への研修旅行
- イベント参加(大師祭りパレード、除福祭り等)、イベント開催(中国フェスタinのべおか)
- 市民との交流会 （二胡と笛のコンサート、中国映画上映会、小林拳演武会、講演会、国際交流イベント等）
- 会員相互の親睦ツアー
- 「どこか違う中国語会話教室」開催
- 「どこか違う中国料理教室」開催
- 中国語版延岡市観光案内小冊子配布

43 宮崎県日本・ベトナム友好協会

【設立年】 2021.4.11　【会員数】 個32 団5

【代表者】 理事長 根岸 裕孝
【事務局】 880-0806 宮崎市広島2丁目10番25号
老松通りビル202内
【電 話】 080-5214-2786 【ＦＡＸ】 0985-27-2786
【E-mail】 south37@miyazaki-catv.ne.jp
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 担当：川畑 匡 電話で

活動内容
- 地域住民とベトナム人の交流事業
- ベトナムの文化や社会、産品及び技術を紹介する事業
- 日本の生活習慣や文化を紹介する事業
- ベトナム人の生活、就職、法人設立などに関わる相談事業
- 情報提供のための翻訳・通訳事業
- ベトナムと日本の友好関係の発展に貢献する事業

44 特定非営利活動法人宮崎県ボランティア協会

【設立年】 1981.4　【会員数】 個32 団31

【代表者】 辻 利則
【事務局】 880-0007 宮崎市原町2-22
宮崎県福祉総合センター内
【電 話】 0985-29-2949 【ＦＡＸ】 0985-29-2949
【E-mail】 miyakenvora@kind.ocn.ne.jp
【ＵＲＬ】 http://mkv.e-region.info
【連絡方法】 －

活動内容
- ボランティア・NPO啓発事業～ボランティア情報誌『ふれあい』発行(年4回)
- ボランティア交流・研修事業
- 「ふれあい」支援事業～誰もが参加できるような各種行事への支援
- NPO・企業・行政・大学との協働事業～「防災教育のためのｽﾄﾘｰﾄｳｫｯﾁﾝｸﾞ」への参加(宮崎公立大学)
- リサイクル活動推進事業
- インターネットによる広報活動
- 誰もが参加できる1泊2日の小旅行「ふれあいの旅」
- 要援護者支援システム「ぴーすけ」推進事業
- 「ふれあいアート教室」の開催
- NPO・企業・行政・大学との協働事業 ～MESC倶楽部塾・宮崎県ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ協会教室の開設(NPO法人みやざき教育支援協議会)

45 宮崎県ユニセフ協会

【設立年】 2002.11　【会員数】 個125 団5

【代表者】 会長 池ノ上 克
【事務局】 880-0014 宮崎市鶴島2-9-6
みやざきNPOハウス202
【電 話】 0985-31-3808 【ＦＡＸ】 0985-31-3808
【E-mail】 info@unicef-miyazaki.jp
【ＵＲＬ】 https://www.unicef-miyazaki.jp/
【連絡方法】 月・火・木・金
事務局長：兼城絢子

活動内容
- パネル・写真展
- イベント開催、各種イベントへの参加
- 小中高校、幼稚園、子ども会等でのユニセフ学習会(講師派遣、資料・パネル等の貸出)
- 出前授業
- 募金活動(未使用ハガキ・外国コインの回収を含む)
- 機関誌発行
- 上映会

46 宮崎市国際交流協会

【設立年】 1993.12　【会員数】 個80 団39 特別会員15

【代表者】 会長 永山 英也
【事務局】 880-0031 宮崎市船塚1丁目58
宮崎公立大学 交流センター
【電 話】 0985-44-1770 【ＦＡＸ】 0985-44-1775
【E-mail】 miyazaki-mcia@miyazaki-catv.ne.jp
【ＵＲＬ】 http://www.miyazaki-mcia.jp/
【連絡方法】 電話受付 月-金 9:00～17:00

活動内容
- 国際理解の啓発①国際理解出前講座(協会スタッフ等派遣)②世界まなび塾(文化・料理等の講座)
③国際理解講座(セミナー開催)
- 国際交流活動の推進(姉妹・友好都市交流の推進を含む)①姉妹・友好都市との交流②その他の都市との交流③在住外国人との交流
- 在住外国人支援(多文化共生の推進を含む)①みんなで日本語会、日本文化講座
②多文化共生セミナー③在住外国人生活支援セミナー④多言語コミュニケーション講座⑤通訳翻訳業務
- 情報提供①ホームページ、フェイスブックの活用②ニュースレターの発行
- 会議等の開催①理事会②総会③運営委員会(佐土原町、清武町各国際交流協会との共同開催)

47 宮崎市・バージニアビーチ市姉妹都市協会

【設立年】 1992.5　【会員数】 個25

【代表者】 石田 達也
【事務局】 880-0014 宮崎市鶴島2丁目9番6号
みやざきNPOハウス101
【電 話】 0985-60-3911 【ＦＡＸ】 0985-89-4979
【E-mail】 bunka_info@bunkahonpo.or.jp
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 －

活動内容
- バージニアビーチ市国際親善使節団派遣・受入

48 宮崎日伊協会

【設立年】 1988.11.18　【会員数】 個55 法23

【代表者】 羽田 正治
【事務局】 885-0081 都城市鷹尾5-1-5-214
【電 話】 090-8226-4901 【ＦＡＸ】 0986-25-3333
【E-mail】 －
【ＵＲＬ】 －
【連絡方法】 事務局：藤原 せい子 (080-1736-5827)

活動内容
- イタリア文化セミナー例会
- 文化講演会
- 音楽会・美術展の協力
- イタリア語検定試験(年2回：1級～5級)
- イタリア大使館・文化会館・政府観光局・貿易振興会との情報交換
- 各日伊協会との交流
- 第19回日伊科学技術宮崎国際会議2019(イタリア大使館、宮崎大学共催)10/18(水)・19(木)
- 国際情勢講演会
- 宮崎歴史研究塾
- 伊東マンショ顕彰記念祭

49 宮崎日英協会

【設立年】 1998.7　【会員数】 個・法42

【代表者】 会長 富高 啓順
【事務局】 880-0021 宮崎市清水3-7-12
アイビル2F
【電 話】 0985-83-2810 【ＦＡＸ】 0985-83-2812
【E-mail】 jbsm@keimei.or.jp
【ＵＲＬ】 https://www.japanbritishsociety.or.jp/
【連絡方法】 －

活動内容
- 英国関連行事・応接への支援協力
- 英国の文化・芸術に関する催しの主催、支援協力
- 宮崎在住の英国関係者との交流
- 英国の「JAPAN-SOCIETY」英国大使館日英協会からの情報収集・情報交換
- 日英経済交流の協力

50	**宮崎日瑞協会(スウェーデン)** 【設立年】 2002.3 【会員数】 個8 【代表者】 美原 恒 【事務局】 885-0081 都城市鷹尾5-1-5-214 【電 話】 0986-25-3333 【ＦＡＸ】 0986-25-3333 【E-mail】 ー 【ＵＲＬ】 ー 【連絡方法】 事務局:森 文一郎 (090-8226-4901)	活動内容	・文化講演会の開催 ・音楽会開催 ・環境問題研究 ・夏至祭(共催:宮崎日伊協会)
51	**宮崎日独協会** 【設立年】 2013.4 【会員数】 個11 【代表者】 会長 羽田 正治 【事務局】 885-0081 都城市鷹尾5-1-5-214 【電 話】 0986-25-3333 【ＦＡＸ】 0986-25-3333 【E-mail】 ー 【ＵＲＬ】 ー 【連絡方法】 事務局:森 文一郎 (090-8226-4901)	活動内容	・各地日独協会と交流あり ・独逸大使館と連絡あり
52	**宮崎日仏文化交流協会** 【設立年】 2010.4.1 【会員数】 個60 【代表者】 代表世話人 香月 克公 【事務局】 880-1302 宮崎市橘通西1-1-2 宮崎市民プラザ3F 市民活動センター内 【電 話】 0985-40-1565 【ＦＡＸ】 ー 【E-mail】 yk@katsukiwines.com 【ＵＲＬ】 ー 【連絡方法】 メールで (急用の場合は代表の携帯080-3947-6665)	活動内容	・フランス語講習会 ・講演会、パーティー等 ・フランス語圏の人々との実質的文化交流 ・ホームステイ受入
53	**宮崎はまゆうコーラス** 【設立年】 1970.10 【会員数】 個30 【代表者】 後藤 万里子 【事務局】 880-0053 宮崎市神宮2-2-31 後藤様方 【電 話】 0985-27-7868 【ＦＡＸ】 0985-27-7868 【E-mail】 ー 【ＵＲＬ】 ー 【連絡方法】 電話、FAXで	活動内容	・中日のど自慢ゲスト出演(06.10.21) ・日・チェコ親善演奏会出演(07.4.6) ・台北市・宮崎県親善交流合唱音楽会「花樹下」台北中山堂(09.11.25) ・日台友好合唱ジョイントコンサート メディキット・アイザックスターンホール(10.4.11) ・台日友好合唱音楽会 台湾嘉義市文化中心音楽ホール(11.6.4) ・「第28回コーラスinみやざき」ゲスト嘉義展望合唱団(12.9.2) ・米国同時多発テロ日米合同追悼コンサート サルベーション・アーミー劇場(12.9.11) ・コロ・フェスタ2012in都城 台北市立国楽団附設合唱団と合同演奏(12.11.11) ・宮崎市合唱協会創立20周年記念演奏会台北市立国楽団附設合唱団・温哥華蓮菜合唱団メディキット(13.11.4) ・第2回東京国際合唱コンクール in HARUMI 2019 晴海第一生命ホール(19.7.26)
54	**宮崎ブラジル親善協会** 【設立年】 1957.10 【会員数】 個12 団51 【代表者】 会長 米良 充典 【事務局】 880-0805 宮崎市橘通東4-8-1 カリーノ宮崎 B1F (公財)宮崎県国際交流協会内 【電 話】 0985-32-8457 【ＦＡＸ】 0985-32-8512 【E-mail】 miyainfo@mif.or.jp 【ＵＲＬ】 ー 【連絡方法】 火-土 10:00～19:00	活動内容	・移住者等の援護及び情報提供等 ・機関紙等の発行・送付 ・県費留学生との交流及び支援 ・消息調査 ・ブラジル宮崎県人会への活動支援補助金の交付
55	**特定非営利活動法人宮崎文化本舗** 【設立年】 2000.10 【会員数】 個10 【代表者】 石田 達也 【事務局】 880-0014 宮崎市鶴島2丁目9番6号 みやざきNPOハウス101 【電 話】 0985-60-3911 【ＦＡＸ】 0985-89-4979 【E-mail】 bunka_info@bunkahonpo.or.jp 【ＵＲＬ】 http://www.bunkahonpo.or.jp/ 【連絡方法】 ー	活動内容	・宮崎市・バージニアビーチ市姉妹都市協会の交流事業企画運営及び協力 ・海外からのアーティストを招聘しての事業プロデュース
56	**Merry Bus Ride** 【設立年】 2000.12 【会員数】 個15 【代表者】 難波 麻記子 【事務局】 882-0055 延岡市山下町3丁目4083-35 難波様方 【電 話】 080-5253-2662 【ＦＡＸ】 ー 【E-mail】 ー 【ＵＲＬ】 ー 【連絡方法】 担当:難波 電話、ショートメッセージ	活動内容	・英語絵本の読み聞かせ

57	**ラボ・ミヤザキ**　【設立年】 1994.1　【会員数】 個30	
	【代表者】 代表 松崎 美和子 【事務局】 880-0879 宮崎市宮崎駅東3-2-3-326 【電 話】 0985-25-8274 【ＦＡＸ】 0985-25-8274 【E-mail】 mwkhandh@gmail.com 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 －	活動内容 ・青少年国際交流派遣・受入 ・国際交流事前・事後活動 ・青少年芸術活動（英語劇・歌） ・講演会の開催 ・読書活動・子育て支援
58	**インド国際子ども村「ハッピーバリー」**　【設立年】 1987.9　【会員数】 個280 団14	
	【代表者】 大神 のりえ 【事務局】 882-0865 延岡市鶴ヶ丘2-1922-50 【電 話】 090-9605-9654 【ＦＡＸ】 － 【E-mail】 norieohga@gmail.com 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 メールのみ 代表が日本滞在の場合は090-9605-9654	活動内容 ・2023年第32回平和キャンプを再開。7月22日～8月4日（14日間） ・少年の家スポンサーシップ ・デカン高原裸地緑化事業 ・国際理解セミナー ・インド体験ツアー ・登校不適合児童のための「自由と自信の旅」 ・インド滞在型《手作りの旅》 ・マドゥール印日親善協会との交流事業 毎年夏一回 ・日本福祉大学（名古屋）とH.K.V.カレッジとの交流（各年2週間）
59	**南米を語る会**　【設立年】 1981.1　【会員数】 個50	
	【代表者】 野﨑 里美 【事務局】 889-1604 宮崎市清武町船引3781-3 野﨑様方 【電 話】 090-8392-0175 【ＦＡＸ】 － 【E-mail】 rosa.nozaki-631101.y.m.t@ezweb.ne.jp 【ＵＲＬ】 － 【連絡方法】 携帯電話	活動内容 ・ブラジル・アルゼンチン・パラグアイからの県費留学生・海外技術研修員・里帰り者との交流 ・ブラジル・アルゼンチン・パラグアイ宮崎県人会員との交流
60	**ユニバーサル松濤館空手連合　松濤館本部**　【設立年】 1969.4　【会員数】 県内約100 国外指導者のみ約340	
	【代表者】 深水 憲一 【事務局】 884-0002 児湯郡高鍋町大字北高鍋934-2 【電 話】 0983-22-2378 【ＦＡＸ】 0983-22-0888 【E-mail】 usku.hq@gmail.com 【ＵＲＬ】 https://www.usku-japan.com/ 【連絡方法】 －	活動内容 ・海外研修生の受入と交流：令和元年4月（スリランカ） 令和元年8月（スリランカ） 令和元年（オーストラリア） ・海外への研修生の派遣 ・海外子ども支援活動 ・海外への派遣：令和7年8月（西オーストラリアへ日本の子どもたち訪問） ・2024年3月29日～4月1日、第22回国際空手道選手権大会（高鍋町総合体育館） 参加国8ヶ国81名 研修会、パーティ、大会、観光 ・2024年10月～ NPO法人海外交流協会との協働によりウクライナ支援活動を行う
61	**特定非営利活動法人MIYAZAKI C-DANCE CENTER**　【設立年】 2008.11.4　【会員数】 個32	
	【代表者】 代表理事 野邊 壮平 【事務局】 880-0841 宮崎市吉村町南田甲1099 【電 話】 0985-33-9110 【ＦＡＸ】 050-3142-9468 【E-mail】 npo.mcdc@c-dance.miyazaki.jp 【ＵＲＬ】 https://c-dance.miyazaki.jp 【連絡方法】 －	活動内容 ・コンテンポラリーダンス（創作ダンス）の上演 ・舞台芸術講演の企画・運営・コーディネート ・コンテンポラリーダンス（創作ダンス）のワークショップ・講習 ・地域の保育園と共同でデザインした劇場仕様の体育館「透明体育館きらきら／国際こども・せいねん劇場みやざき」の企画運営 ・日本型ダンス教育「創作ダンス（高橋るみ子＋んまつーポス教材）」の海外輸出 ・異文化理解・交流キャンプ ・みやざき国際ダンスフェスティバルの開催
62	**串間市国際交流協会**　【設立年】 2023.11　【会員数】 個11 顧問1 アドバイザー3	
	【代表者】 会長 高巣 良 【事務局】 888-0013 串間市東町19-13 【電 話】 090-5387-7867 【ＦＡＸ】 － 【E-mail】 takahashi-kazuya@city.kushima.lg.jp 【ＵＲＬ】 https://sites.google.com/view/kushima-ia/ 【連絡方法】 電話	活動内容 ・市民向け外国語（英語）講座の実施（年10回程度） ・多文化交流イベントの開催（年1回程度） ・青少年の海外留学・体験への支援（渡航費助成など）：調整中 ・県内外の関連イベント・行事への参加

2　国際協力

（１）海外技術研修員受入事業

① 目　的

宮崎県では、相手国の必要とする専門技術の研修を行い、国の発展に貢献できる人材を養成するとともに、研修員と県民との交流を通じ、県民の国際理解を促進することを目的に、開発途上国から研修員を受け入れています。

② 実　績

昭和 55 年度事業開始後、令和６年度までに 222 名（28 カ国）を受け入れています。

◎ 海外技術研修員受入実績（出身国別）　　（単位：人）

年　度	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6	合計
アジア		1	1	2	1	1	2	2	2	2	2	2	1	2	4	4	6	7	7	6	4	4	4	4	4	4	3	4	4	3	2	0	1	1	3	1	1	2	2	3	0	0	0	1	0	110
フィリピン				1			1				1	1	1		1	1	1																												8
タイ									1	1					1	1	1	1	1																										7
中国														1	1	1	2	2					2	2	1			1		1															14
スリランカ				1	1			1	1	1									1																										6
バングラデシュ			1									1		1		1	1	1							1	1				1	1														10
モンゴル																	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1				1	1	1				1							15
ネパール						1		1			1									1																										4
ミャンマー																		1	1	1		1												1		1	1		1							8
マレーシア		1					1																																							2
インド																			1	1	1	1	1																								5
カンボジア																			1	1	1	1	1	1	1				1																		8
ベトナム																			1	1	1	1					1	1	1						1				2							10
パキスタン																		1																													1
モルディヴ															1																																1
インドネシア																										1	1	1	1		1				1			1	1				1			9
ラオス																										1				1																	2
中南米	4	5	5	4	5	4	4	3	3	4	4	4	4	4	4	4	5	3	4	3	4	4	4	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	100
ブラジル	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	4	4	3	4	4	3	4	3	3	3	3	3	3	3							1			1		1		1								87
アルゼンチン		1	1				1			1			1			1			1			1		1																					9
ホンデュラス					1																																								1
パラグアイ																	1				1																									2
グァテマラ																							1																								1
中近東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ジョルダン															1																															1
アフリカ	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
ザンビア								1	1		1																																			3
ガーナ													1	1	1																															3
タンザニア												1				1																															2
ケニア						1																																									1
オセアニア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
ソロモン諸島														1																															1
西サモア																1																															1
合　計	4	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7	6	8	10	10	11	10	11	9	8	8	8	8	4	4	3	4	4	3	3	0	1	2	3	2	1	3	2	3	0	0	0	1	0	222

【連絡先】　　宮崎県国際・経済交流課　　TEL　(0985)44-2623

◎ 研修受入機関一覧

年度	民　間　企　業	民　間　団　体	教　育　機　関	行　政　機　関
55	国土開発コンサルタント㈱ ㈱デンサン			県立宮崎病院 県総合農業試験場
56	㈱協同設備 ㈱旭鉄工所 綾の手紬染織工房 宮崎交通㈱	宮崎土地改良事業団体連合会 児湯農業協同組合		
57	㈲大賀美苑	(社)宮崎市郡医師会臨床検査センター (社)宮崎県建築士事務所協会	宮崎編物服装学院	県立宮崎病院 県総合農業試験場
58	延菱エンジニアリング㈱ 清本鐵工㈱		宮崎総合高等職業訓練校	県総合農業試験場 県立農業大学校 宮崎家畜保健衛生検査所
59	㈱都城印刷		学校法人昭和学園宮崎西幼稚園 宮崎市立本郷小学校 宮崎医科大学	県総合農業試験場 県立日南高等職業訓練校
60	㈱デンサン	尾鈴農業協同組合		県立宮崎病院 県総合農業試験場 県工業試験場 県林業試験場
61	㈱宮崎建築設計事務所	児湯農業協同組合	学校法人向洋学園	県総合農業試験場 県電子計算課 県畜産試験場
62	㈱志田組 ㈱宮崎情報処理センター			県総合農業試験場 県工業試験場 県畜産試験場 県水産試験場
63	㈱宮崎銀行 ㈱池上冷熱	南宮崎農業協同組合 綾町農業協同組合		県総合農業試験場 県立南部高等技術専門校
元	㈱デンサン ㈲大賀美苑		学校法人向洋学園	県総合農業試験場 県工業試験場 県立農業大学校
2		宮崎技能開発センター	学校法人宮崎総合学院 宮崎市立西中学校	県総合農業試験場 県工業試験場 県畜産試験場 県水産試験場
3		宮崎技能開発センター	学校法人向洋学園 延岡コンピュータ･アカデミー	県立宮崎病院 県工業試験場 県畜産試験場 県立農業大学校
4	㈱宮崎放送	(財)潤和リハビリテーション振興財団	学校法人宮崎総合学院	県立宮崎病院 県立延岡病院 県畜産試験場
5	㈱宮崎銀行 ㈱日本旅行宮崎支店	雇用促進事業団宮崎職業能力開発促進センター	学校法人昭和学園 学校法人宮崎学園	県林業総合センター 県衛生環境研究所 県立宮崎南養護学校
6		雇用促進事業団宮崎職業能力開発促進センター 雇用促進事業団延岡職業能力開発促進センター	宮崎医科大学 学校法人宮崎総合学院	県立農業大学校 県林業総合センター 県立宮崎病院 県北部港湾事務所 県畜産試験場
7	日本電信電話㈱宮崎支店	雇用促進事業団宮崎職業能力開発促進センター	宮崎医科大学 学校法人 MSG カレッジ 学校法人向洋学園	県衛生環境研究所 県畜産試験場 県立宮崎病院 県総合農業試験場 県宮崎農業改良普及センター
8	㈱毛利前田設計 ㈱デンサン	雇用促進事業団宮崎職業能力開発促進センター	国立都城工業高等専門学校	県立宮崎病院 県立農業大学校 県総合農業試験場 県林業総合センター 県畜産試験場 宮崎市下水道管理課･水道局

年度	民　間　企　業	民　間　団　体	教　育　機　関	行　政　機　関
9	清本鐵工㈱ 済生会日向病院 ㈱デンサン ㈱宮崎情報処理センター	雇用促進事業団宮崎職業能力開発促進センター	国立都城工業高等専門学校	県食品加工研究センター 県水産試験場 県東臼杵南部農業改良普及センター 県立宮崎病院
10	㈲SDグラフィックス 八興運輸㈱ ㈲フォト･スタジオ ビュウ ㈱高嶺木材 ㈱日南家具工芸社 南日本酪農協同㈱		延岡コンピュータ･アカデミー 国立都城工業高等専門学校	県立宮崎病院 県総合農業試験場 県立農業大学校 県畜産試験場 県建設技術センター
11	フェニックスリゾート㈱ 清本鐵工㈱	島野浦水産加工業協同組合	学校法人向洋学園 学校法人日章学園 国立都城工業高等専門学校	県工業技術センター 県水産試験場 県建設技術センター
12	㈱岩切設計		国立都城工業高等専門学校 学校法人宮崎総合学院大原 簿記公務員専門学校宮崎校	県工業技術ｾﾝﾀｰ 県総合農業試験場 県立農業大学校 県水産試験場 県建設技術センター
13	㈱デンサン ㈲マヤ ㈱日南家具工芸社 ㈱高嶺木材 橋詰家具工業㈱			県立宮崎病院 県総合農業試験場 県建設技術センター
14	㈱日本旅行宮崎支店 ㈱宮崎観光ホテル ㈱杉尾鍼灸ﾏｯｻｰｼﾞｾﾝﾀｰ	(財)宮崎県環境科学協会	宮崎医科大学 県立看護大学	県総合農業試験場 県建設技術センター
15	㈱アップス	雇用･能力開発機構宮崎職業能力開発促進センター	宮崎国際大学 宮崎大学(医学部) 都城工業高等専門学校	県建設技術センター
16		(財)宮崎県環境科学協会	宮崎大学(医学部) 都城工業高等専門学校	県建設技術センター
17	玉野総合ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ㈱ 現代っ子センター		宮崎大学(工学部) 都城工業高等専門学校 幼小中学校･保育所	県総合農業試験場 県立美術館 日向市市街地開発課
18			宮崎大学(工学部) 宮崎大学(農学部) 都城工業高等専門学校	
19			宮崎大学(工学部) 宮崎大学(農学部) 都城工業高等専門学校	県衛生環境研究所
20			宮崎大学(工学部) 宮崎大学(農学部) 都城工業高等専門学校	宮崎市立図書館
21			宮崎大学(農学部) 宮崎大学(農学部)	県総合農業試験場
22		(財)宮崎県環境科学協会	宮崎大学(工学部) 宮崎大学(医学部)	
24			都城工業高等専門学校	
25	㈱宮崎観光ホテル		都城工業高等専門学校	
26			宮崎大学(工学部) 宮崎大学(医学部) 都城工業高等専門学校	
27	㈱宮崎観光ホテル		宮崎大学国際連携センター	
28			宮崎大学(工学部)	
29			宮崎大学(工学部) 宮崎大学(農学部)	
30			宮崎大学(工学部) 都城工業高等専門学校	
元			宮崎大学(工学部) 南九州大学	
2～4	－	－	－	－
5			宮崎大学(工学部)	

（２）県費留学生受入事業

① 目　的

本県出身の海外移住者の子弟に本県での勉学の機会を提供することにより、各国宮崎県人との連携を深め、宮崎県と各国との文化交流及び親善に寄与することを目的としています。

② 実　績

昭和 41 年度事業開始後、令和６年度までに 91 名を受入れています。

◎ 県費留学生受入実績一覧

回	年度	人数	留学機関	研究科目
1	昭和 41	1	宮崎大学工学部	
2	昭和 42	1	宮崎大学農学部	
3	昭和 43			
4	昭和 44	1	宮崎大学教育学部	
5	昭和 45	1	宮崎大学工学部	
6	昭和 46	1	宮崎大学農学部	
7	昭和 47	1	宮崎大学教育学部	
8	昭和 48	1	宮崎県立宮崎病院病理学	
9	昭和 49	2	宮崎大学教育学部	
			宮崎大学教育学部	
10	昭和 50	2	宮崎大学工学部	
			宮崎大学教育学部	
11	昭和 51	2	宮崎大学農学部	農業経済（聴講生）
			宮崎大学教育学部	数学教育（研究生）
12	昭和 52	2	宮崎大学教育学部	数学・コンピュータ（聴講生）
			宮崎大学教育学部	社会学（情報）（聴講生）
13	昭和 53	2	宮崎大学農学部	海水プランクトン（研究生）
			宮崎医科大学	衛生学（研究生）
14	昭和 54	2	宮崎大学教育学部	都城商業圏の研究（研究生）
			宮崎大学農学部	植物病理学（研究生）
15	昭和 55	1	宮崎大学教育学部	日本語
16	昭和 56	2	宮崎大学教育学部	歴史
			宮崎大学教育学部	美術
17	昭和 57	2	宮崎大学教育学部	数学教授法（研究生）
			宮崎大学教育学部	現代日本語文法（研究生）
18	昭和 58	2	宮崎大学教育学部	現代日本語文法（研究生）
			宮崎大学教育学部	数学教授方・コンピュータ（研究生）
19	昭和 59	2	宮崎大学工学部	CAD・CAM（研究生）
			宮崎大学工学部	CAD・CAM（研究生）
20	昭和 60	1	宮崎医科大学	リハビリ訓練と指導（研究生）
21	昭和 61	2	宮崎大学農学部	植物作用（研究生）
			宮崎大学工学部	原子物理学（研究生）
22	昭和 62	2	宮崎大学農学部	野菜栽培（研究生）
			宮崎医科大学	微生物（研究生）
23	昭和 63	2	宮崎大学教育学部	心理学（研究生）
			宮崎大学農学部	食品加工化学（研究生）
24	平成元	2	宮崎大学工学部	コンピュータ（研究生）
			宮崎大学工学部	コンピュータ（研究生）
25	平成 2	2	宮崎大学農学部	果樹栽培（研究生）
			宮崎県立宮崎病院	歯科矯正技術（研究生）
26	平成 3	2	宮崎産業経営大学経営学部	経営学（聴講生）
			宮崎産業経営大学法学部	法律学（聴講生）
27	平成 4	2	宮崎産業経営大学経営学部	経営学（聴講生）
			宮崎産業経営大学経営学部	経営学（聴講生）
28	平成 5	2	宮崎大学工学部	リモートセンシング（研究生）
			宮崎産業経営大学経営学部	マーケティング（聴講生）

回	年度	人数	留学機関	研究科目
29	平成 6	2	宮崎公立大学人文学部	国際コミュニケーション論（研究生）
			宮崎大学工学部	水耕栽培の理論・技術（研究生）
30	平成 7	2	宮崎大学農学部	農業経営（研究生）
			宮崎大学教育学部	陶芸技術（研究生）
31	平成 8	2	宮崎国際大学比較文化学部	日本語・日本文化（研究生）
			宮崎医科大学薬理学講座	薬理学（研究生）
32	平成 9	2	宮崎国際大学比較文化学部	経営学（研究生）
			宮崎公立大学人文学部	比較文化（科目等履修生）
33	平成 10	2	都城工業高等専門学校	建築・設計（研究生）
			宮崎大学工学部	情報処理（研究生）
34	平成 11	2	宮崎産業経営大学経営学部	経営学（聴講生）
			宮崎医科大学寄生虫講座	感染症診断（研究生）
35	平成 12	2	宮崎産業経営大学経営学部	経営学（聴講生）
			宮崎産業経営大学経営学部	経営学（聴講生）
36	平成 13	2	宮崎大学工学部	工業化学系物質環境学科（研究生）
			都城工業高等専門学校	建築設計・デザイン（研究生）
37	平成 14	2	宮崎大学工学部	コンピュータ・グラフィック（研究生）
			宮崎大学教育文化学部	保健体育（研究生）
38	平成 15	2	宮崎大学大学院教育学研究科	心理学（研究生）
			宮崎国際大学比較文化学部	国際関係論（科目等履修生）
39	平成 16	3	宮崎大学工学部	コンピューター工学（研究生）
			宮崎大学医学部	作業療法（研究生）
			都城工業高等専門学校	都市計画（研究生）
40	平成 17	3	宮崎産業経営大学経営学部	オフィス・オートメーション（科目等履修生）
			宮崎大学農学部	花き栽培（研究生）
			宮崎大学工学部	コンピュータグラフィックス＆プログラミング（研究生）
41	平成 18	2	宮崎大学工学部	コンピュータ・プログラミング（研究生）
			宮崎国際大学比較文化学部	国際文化比較（科目等履修生）
42	平成 19	2	宮崎大学農学部	野菜園芸学（研究生）
			宮崎産業経営大学	経営学（科目等履修生）
43	平成 20	2	宮崎産業経営大学	経営学（科目等履修生）
			都城工業高等専門学校	ロボット工学（研究生）
44	平成 21	2	都城工業高等専門学校	建築学（研究生）
			宮崎大学農学部	野菜・花卉園芸学（研究生）
45	平成 22	2	宮崎大学教育文化学部	経営学（研究生）
			宮崎大学工学部	機械工学（研究生）
46	平成 23	1	宮崎産業経営大学経営学部	生産工学（科目等履修生）
47	平成 24	2	霧島酒造株式会社及び宮崎大学農学部	食品機能化学（研究生）
			宮崎大学教育文化学部	教育心理学（研究生）
48	平成 25	1	宮崎大学工学部	情報システム工学（研究生）
49	平成 26	－		
50	平成 27	1	宮崎大学教育文化学部	日本語教育（研究生）
51	平成 28	2	宮崎大学工学部	ロボット工学（研究生）
			宮崎大学教育学部	日本の歴史・文化・法律（研究生）
52	平成 29	－		
53	平成 30	－		
54	令和 1	1	宮崎大学地域資源創成学部	マーケティングコミュニケーション（聴講生）
55	令和 2	－		
56	令和 3	－		
57	令和 4	1	宮崎大学地域資源創成学部	ツーリズム業界でのIoTの活用等（研究生）
58	令和 5	ー		
59	令和 6	1	宮崎国際大学国際教養学部	国際関係学（科目等履修生）

【連絡先】　宮崎県国際・経済交流課　TEL　(0985)44-2623

（３）ＪＩＣＡとの連携事業（海外ボランティア派遣）

独立行政法人国際協力機構（JICA）の実施する事業で、日本人技術者等を開発途上国に派遣し、その国の発展に協力する事業です。

① 派遣事業及び派遣実績

宮崎県：派遣総数　　646 人（派遣中総数　21 人、帰国済み総数　625 人）
全　国：派遣総数　57,509 人（派遣中総数 1,672 人、帰国済み総数 55,837 人）

事　業　名		派　遣　中	帰国済み	派遣総数
青年海外協力隊／海外協力隊	本県	16か国　18人	73か国　556人	74か国　574人
	全国	69か国1,491人	92か国46,591人	93か国48,082人
シニア海外協力隊	本県	2か国　2人	27か国　41人	27か国　41人
	全国	36か国　96人	79か国 6,616人	79か国 6,712人
日系社会青年海外協力隊／日系社会海外協力隊	本県	1か国　1人	4か国　22人	4か国　23人
	全国	5か国　96人	9か国 1,566人	9か国 1,645人
日系社会シニア海外協力隊	本県	0か国　0人	3か国　6人	3か国　6人
	全国	2か国　5人	10か国　550人	10か国　555人

（令和６年８月末現在　国際協力機構調）

② みやざき国際協力大使

宮崎県では、平成 20 年度から JICA ボランティアとして海外に派遣されている本県出身の隊員を「みやざき国際協力大使」として委嘱し、その活動状況等を県ホームページ等で広く県民にＰＲすることで、県民の国際協力活動に対する理解と県民参加の気運の醸成を図っています。

みやざき国際協力大使には、現地業務の状況から生活情報といった幅広い情報を、ブログやレポート等で発信していただくとともに、現地において本県を積極的に紹介してもらうなどの役割が期待されています。

◎ 年度別委嘱数の推移　　（単位：人）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	計
みやざき国際協力大使	14	25	18	13	10	9	14	13	12	5	11	12	0	0	3	12	171

（令和６年３月末現在　国際・経済交流課調）

（４）農業青年ブラジル国派遣研修事業

◎ 目　的

次代を担う県内の農業青年を３か月間程度ブラジルに派遣し、ブラジル宮崎県人会会員の農場で実習を行うことなどにより、実践的な知識・技術を修得するとともに国際的視野を広める。

◎ 実　績

昭和５７年度事業開始後、令和５年度までに６０名を派遣しています。
※令和５年度派遣実績　派遣なし

（５）農業青年国際交流受入研修事業

◎ 目　的

ブラジル宮崎県人会の推薦により、本県出身者を親族に持つブラジル国の農業青年を２か月間程度受け入れ、先進農家（南十字星の会会員）、農業試験場などで研修を行う。

◎ 実　績

平成８年度事業開始後、令和５年度までに４３名を受入れています。
※令和５年度受入実績　受入なし

【連絡先】　宮崎県国際・経済交流課　TEL　(0985)44-2623
宮崎県担い手農地対策課　TEL　(0985)26-7124
（独）国際協力機構　TEL　(03)5352-5311

３　人材育成・活用

（１）在外教育施設教員派遣

宮崎県では、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法に規程する学校における教育に準じた教育を実施することを目的として、県教員を２年間（最大３年間)、在外教育施設に派遣しています。

◎ 在外教育施設派遣教員数　　（派遣人数 10 名、8 ヵ国・地域、10 校）

派遣国	派遣先	人数	職名	派遣期間
マレーシア	コタキナバル日本人学校	1	教諭	R4.4.1 ～R7.3.31
ドイツ	デュッセルドルフ日本人学校	1	教諭	R4.4.1 ～R7.3.31
台湾	台北日本人学校	1	教諭	R4.4.1 ～R7.3.31
メキシコ	グアナファト日本人学校	1	教諭	R4.4.1 ～R7.3.31
チェコ	プラハ日本人学校	1	教諭	R4.4.1 ～R7.3.31
イタリア	ミラノ日本人学校	1	教諭	R5.4.1 ～R7.3.31
アルゼンチン	ブエノスアイレス日本人学校	1	教諭	R5.4.1 ～R7.3.31
メキシコ	メキシコ日本人学校	1	教諭	R5.4.1 ～R7.3.31
中華人民共和国	蘇州日本人学校	1	教諭	R6.4.1 ～R8.3.31
マレーシア	クアラルンプール日本人学校	1	教諭	R6.4.1 ～R8.3.31

（２）マレーシア政府派遣留学生予備教育教員派遣

マレーシアにおける人材育成の一環として、同国政府からの要請に基づき、日本の大学への留学を目指すマレーシア人学生に対する予備教育の実施に協力するため、県教員を原則２年間（最大３年間)、現地大学予備教育機関に派遣しています。

※現在は派遣なし

（３）ＪＩＣＡ青年海外協力隊派遣

独立行政法人国際協力機構のボランティア公募として、同機構からの要請に基づき、県教員を原則２年間、開発途上国に派遣しています。

【連絡先】　宮崎県国際・経済交流課　TEL　(0985)44-2623
宮崎県教職員課　TEL　(0985)26-7241

（４）高校生グローバル・イノベーター育成支援事業

社会の大きな変革として Society5.0 が訪れようとする現状を踏まえ、将来、新たな社会を牽引し、世界で活躍できるビジョンや資質・能力を有したイノベーターを育成するため、高等学校等と国内外の大学、企業、国際機関等が協働し、高校生へ高度な学びを提供するネットワークを構築する。将来的に文理両方を学ぶ高大接続改革にもとづくコンソーシアムへとつなげることを目指します。また、コロナ禍の影響で限定的となった海外連携校への海外研修や海外連携校等の高校生と本県高校生とが一緒に履修する英語等による授業、探究活動等を実施する取組を支援します。

◎ 目　的

国内外の教育機関、企業や国際機関が協働し、カリキュラム・アドバイザー等を活用しつつ、グローバルな社会課題の解決等に向けた教科横断的で探究的な学びを通じて、イノベーティブなグローバル人材を育成する。（文部科学省が令和元年度より開始）

◎ 拠点校

１校（令和６年度～令和８年度　宮崎大宮高等学校）

◎ 海外研修（令和６年度実施）

【派遣先】　ベトナム、台湾

【実施内容】エネルギー、環境問題、食等について、フィールドワークや現地の高校生・大学生とのディスカッション及びホームステイ等を通して、課題研究を行う。

◎ 国内での主な実施内容

・令和６年度「全国高校生フォーラム」
・グローバル高校生フォーラム in HINATA （高校生国際会議）
・模擬国連
・大学教育（宮崎大学、九州大学）の先取り履修の実施に向けた研究開発
・イノベーションプログラム

（５）世界とつながる高校生海外留学支援事業

◎ 目　的

海外留学や海外ファームステイ、探究型学習、国際理解教育の推進をとおして、将来地元で活躍し宮崎から世界へ挑戦するグローバル人材の育成を目指す。

◎ 主な内容

① 高校生海外派遣事業
ア）海外留学実践体験研修（米国コース:20 人、アジアコース:60 人）
イ）海外ファームステイ等実践体験研修（オセアニアコース:10 人）
ウ）高校生留学促進補助事業（県費 10 万円/人:100 人（国費(6 万円上乗せ)対象:40 人含む））

② グローバル探究学習推進事業
ア）ひなたグローバルキャンプ（中・高校生:約 40 人、県内留学生等とディスカッション等）
イ）グローバル高校生フォーラム（ポスターセッション、フィールドワーク）

③ 国際理解教育推進事業
ア）留学支援フェア（留学経験報告会、交流会、トビタテ!留学 JAPAN 説明会）
イ）グローバル感覚を醸成する教育研究開発（学習活動、指導者研修等）

【連絡先】　宮崎県高校教育課　TEL　(0985)26-7033/24-1133